大正九年十二月十四日　第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　九月十九日（水）

本紙定價　一部五錢　一ヶ月一圓
發行所　新京日日新聞社　新京永樂町四ノ一　電話三二二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

事變三周年を迎へて（二）
新築は殖ゑたく
竣工既に三千戸
附屬地の土建界も大活況

附屬地の巻

そこでまづ建築方面から眺めて見る、人口の過剰は忽ち住宅難となつた、吾々は法外な高い家賃に苦まねばならぬことになつたのだが、さて人口の激増に比例して家屋の新築はどの程度に進められていつたか、尤もたゞ新築といつても、各官廳あり、會社商店あり、個人住宅があるが、こゝでは民間の分についてのみ記すことゝする、限られた面積の附屬地内である、國都建設局地内のやうに、肝腎の土地があり餘るわけではないのだから、その建築も當然限られたものでなければならぬはずだがそれでも事變後の發展は實に驚くべきものがあり、こゝ三箇年には殆ど空地といふ空地は殘らず一般に拂下げられて、今では皆無といつてよい位だ

▽‖‖▽

地方事務所土地係の調べによると昭和六年度の新築五十六件（敷地六八、三三六平方米建坪六、八四五平方米）この建築費概算十六萬二千七百八十八圓といふ數字だ、ところがその翌七年度には新築二百四十九件（敷地二四三、六七四平方米、建坪七一、八三九平方米）概算三百二十九萬四千五百八十二圓といふ、件數にして約四倍半、金額にして實に二十倍强といふ凄まじい躍進だ、翌昭和八年度も同樣で二百四十八件（敷地二三〇九〇四平方米、建坪七七、二二二平方米）概算四百一萬六千五百八十四圓、本年度の數字はまだはつきりしないが、六年度以降三箇年を通算しても既に新築五百五十三件、これを實際の軒數にすると一件三戸乃至四戸平均となつてゐるから、悠に二千戸以上に上る勘定だ

▽‖‖▽

なほこのほかに同じ附屬地内で滿鐵の社宅新築がある、滿鐵が社員增加のため新築したのが昭和六年度四十八戸、同七年度二十八戸、同八年度には新設屯の買收地に代用社宅四百戸のほかに獨身社宅二棟本年度には更に大房身に百二十一戸のほか獨身社宅三棟を新築中だが本年度を除いても既に新築されたもの五百戸近くに上り、それに昨年度の關東軍官舍三百戸その他を加へると悠に三千戸は確實であらう、本年度は既に空地も乏しく附屬地内は大した進展もあるまいと豫想されるがそれでも年内には少くも〇〇戸程度に上るであらうといふのだから、建築界の活況は想像に難くない

新京輸入組合 八月分成績

新京輸入組合八月分の業績は貸付百八件八萬一千七百二十二圓、回收百七件八萬四千六百六十九圓、月末殘高二十三萬五千八百二十三圓、仕入九萬一千七百二十二圓（現地から五〇、二九四圓、內地から二六、四八六圓、大連から九六〇八圓、その他五、三三四圓）組合員四名加入、一名脫退、月末現在員百二十五名である

北洋防備用材 一萬五千本 カムチヤツカへ輸送

ソ聯は北樺太産の木材約一萬五千本をカムチヤツカに輸送したが、右は北洋防備の軍事工作を目的としたものであると傳へられる

第十八回 全滿商議聯合會
十月六、七兩日新京で
新京でも提案事項研究中

第十八回全滿商議聯合會は來る十月六、七兩日新京に於て開催される事となつたが各地方よりの提案は兩三日後に纏める筈で新京の提案も二十日の議員會で決定する事となつてゐる、因に已に決定した大連奉天安東の提出議案は左の如くである

大連の提案

第一案　日滿統制經濟に關しての根本方策を速に確立公示せらるゝと共にその施行機關を確然整備せられ人事を日滿兩國政府に懇請の件

第二案　滿洲國に於ける諸般の經濟建設中特に邦人商工業者に重大なる關係をもたらすべきものに關しては在滿商工會議所及實業團體に諮問せられん事を滿洲國政府並に關係當局に要請の件

第三案　關東州內並に滿洲國產榮果の內地輸入禁止即時解除方要望の件

奉天の提案

第一案　邦人の滿洲國課稅問題に關し要望の件

第二案　建國記念事業として滿洲國各地に廣く運河を開鑿することを要路に建議するの件

第七回日本商議定期總會提出議案

滿洲各地に廣く運河を開鑿せしめ水運交通を便にし地方の開發と運賃の輕減に資し以つて日滿通商貿易に貢獻せん事を要路に建策するの件

安東の提案

現行滿洲國輸入稅則中輸入品の課稅價格は原則として輸入港に於ける市場價格を計算の基礎とせるも該査定方法は不合理にして且つ不便なるを以て之を到着價格を基礎として課稅價格を査定せらるゝ樣改正せられ度き要望の件

鐵路總局 錦洲に移轉せん

奉天鐵路總局では熱河線の擴張に伴ひ奉天では業務遂行上種々支障を來すので同鐵路局を錦州に移轉すべく計畫し、來年度事業として經費約八十萬圓計上解氷と同時に着手遲くとも明後年度迄には完成の見込で目下豫算其他に關し種々協議を進めてゐる

鐵、小麥等の
特惠處置解決の曙光

【東京國通】日滿經濟統制强化の見地から豫て日滿兩國關係の整調について兩國政府の間に調査研究中だが、今回滿洲國側から稅務司技正西貞吉氏が來月上旬來朝し、大藏當局と協議することになつた、而して之を機會に日滿經濟提携に兩國とも積極的に乘り出すことになるが、取敢えず懸案となつてゐる鐵、小麥其他數品の特惠處置問題について解決の曙光を見るものと期待される

正しく進む
日滿兩國の步調（四）
リツトン報告書空文化さる

處で聯盟脫退後の國際環境はどう變轉したか、時偶々アメリカに於てはルーズヴエルト大統領フーヴア氏に代つて就任し、ハル氏がスチムソン、ドクトリンの本尊に代つて國務長官の椅子に就いた、このアメリカ首腦部の更迭を轉期としてアメリカの日本に對する態度は大なる緩和を見た、ルーズヴエルトのアメリカはスチムソン時代の樣に滿洲事變に對し神經質ではなくなつた殊にワシントンに於てルーズヴエルト大統領と石井全權の會見によつて行はれた世界經濟會議豫備會商の成果はスチムソン長官によつて作られた日米間の溝渠を著しく淺縮した、越へて本春三月廣田外相とハル國務長官の間に交換されたメツセーヂは事變以來スチムソンドクトリンによつて歪曲された日米兩國間の國民的感情を一掃するに成功した聯盟方面の情勢は脫退直後においては依然日支紛爭諮問委員會に於て滿洲國不承認報告書が採擇され、聯盟事務局から該不承認に關する回章が列國に通牒されるなど不愉快な外交行進曲が奏せられてゐたが、しかく日本に對し經濟封鎖をなすなどは實際上出來るものではなし、それはかりか聯盟事務局が前記回章發送後六ケ月目に發表した回答報告によれば英、米、メキシコ印度、エジプト等は贊成を表したがシヤムは無關心と答へキユバ、ヴエネヅエラ、ハイチ、コロンビア、ニカラガの諸國は單なる回章領收書を送つた程度にとどまり頗る不揃ひな足なみ振りを暴露した斯る國際情勢の下に本年一月廿日鄭國務總理が帝制實施に關する聲明を發するや、モーニング、ポストの如き英國の有力紙が「英國の滿洲國承認時機達す」と論ずるに至り滿洲國不承認主義はサルバドル國の承認に先立ち早くも崩壞道程にあることを物語つた

リツトン報告書の滿洲國誤謬

滿洲それ自體の事態は事變後三年の今日どう發展し變革されたか、それを述べる前に吾々は今日最も興味深く感ぜられる滿洲國の近き將來を大膽にも豫斷した、而もその當時最も權威ある國際文書として聯盟で取扱はれた一つの報告書があることを知つてゐる、この報告書は事變の後六ケ月後の六週間を滿洲に滯在して書かれた彼の有名なリツトン報告書がそれである、リツトン卿の眼に映じた近き將來の滿洲國、彼はそれをどんな風に表現してゐるか、報告書第六章第二節滿洲國の現政府の項下に彼は次のやうな打診を下した

現在まで滿洲國政府がその政策を遂行するため費した時日の短かき事を考量し且つ現に講ぜられた手段に對し寫と斟酌を加ふるも猶ほこの政府が事實上その改革案の多數を遂行し得べきことを示す何等の兆候も存せず

營口に資本金十萬圓で 製穀會社設立

營口商議關甲子郎、坂井善則兩氏は豫て營口製穀會社設立計畫中の處此程十萬圓の株式資本で之を設立することに決定、南本街に社屋建設に着手した

朝鮮物產 滿洲國で宣傳展示會

朝鮮貿易協會では既報の如く本府參同各道商品陳列所の下に來る十月下旬より十一月上旬、奉天、新京に於て朝鮮物產宣傳即賣會を開催する事となつたが、會場は奉天は會堂、新京は太子堂の豫定となつてゐる、方法としては一般見本の陳列宣傳即賣、試食會、座談會、得意先の訪問及一般工場の觀察などを行ふ事となつてゐるが、即賣品中白米、林檎、栗、松の實、みりん干煎子、トマトサージン、莞草スリツパ、干あひ、靴下等は統制上個々の業者之を行はず協會側が委託行ふ事となつてゐる

＝港の彼女達＝
17 檻の中（十）

しかし、彼等にとつて自由とは抑何であらう。雨露に打たれる自由、殘飯を盜んで逃げ去る自由、ぢつとしてゐれば餓死する自由、人から罵られ、見棄られ、蔑けられる自由、およそ束縛よりもはづかしい自由しかないのだ――彼は、そこで、いつの間にか、世間が、外に放たれてゆくのが恐ろしくなる。世間が、浮世が、牙をむいて彼等を待ち構へてゐる彼等は、留置場が戀しがる留置場はいゝ。そこで留置場に叩き込まれる機會を、無意識の中に探してゐる。あまり非道い目に會はずに、警察の厄介になる方法、それを探してゐる。しかし、彼等には大きな仕事を、何年間も食ひ込む、彼等の所謂「本家」刑務所に這入る程大きな仕事を、しでかす丈けの氣力が缺けてゐる。彼等には、そんな意志はすり切れて、なくなつてゐる。彼等は考へることとすら忘れて了つてゐる。こういふ人々が、益々殖えてゆく。誰がさうさせたか、誰の罪か、彼等自身の負ふべき不幸であるか……

工藤は時もなく、半ば眠り乍ら考へてゐた。どこか遠くで電車の走る音が物憂くきこえて來た。蚊が新鮮な獲物に狂ひ廻つてゐた。寢苦しく肢體を投げ出す氣配がする

工藤は、そのうち、いつの間にか、うと〳〵としかけた。尖つた女の聲だ、と思つた。そして、また目がさめた。

「困るんです、困るんです、どうか勘辨して下さい、ねえ…」

男だ、若い男の泣きめだつた聲だ。反抗、見榮、自尊心の破片さへ見出されぬ哀願の聲だ。

交番の巡査が……僕等は……」

「あの女は、一體何だね、あれはダンサーだらう。一晩いくらの情約だつたのかい、一體」

鐵格子の嵌まつた硝子窓の向ふから、また甲高い女の聲がきこえて來る。

「うるせえな畜生」

天山がごろりと寢反りを打つて、工藤に話しかけた。

「工藤君、逢曳だぜ、きつと、面白くもねえ、それとも痴話かな」

「ねむれなくて、いやんなちまう、處で今幾時なんだらう」

工藤が欠伸をしながら、仕方なく合槌を打つた。

「さあ、何時だらう、もう二時を廻つたかな――知つてゐるかい、ダンサーがな今、刑事に調べられてるんだぜ大したことはないんだ、なんでもないんだ」天山は工藤に說明した。天山はずつと前から眼を覺ましてゐたのであらう。

「困るんです、僕が困るんです……」

すると花田巡査の聲が、鹿爪らしく、なだめてゐる。

「僕が困るか、どうか、知らんが、僕にそれを說明してきかせたつて、どうにもなるもんぢやないんだから、おとなしくしてればいゝんだよ、わるい樣にはしないだらうよ、刑事さんが」

「それが、それが、僕は、いやあの人が、困るんです。あれはあれは……」

「うるさいな、惡いことさへしてゐなければ、心配することはないぢやあないか。刑事さんにさういへばすむことだ」

「だつて困るんです、あれは、

熊本縣人に告ぐ
（縣下中學校長歡迎會の件）

冠省　今回左記日程に依り縣下各中學校長御一行來京せらるゝに就ては縣人相寄り歡迎の微意を表し會食致し度く御贊同の向は便宜下名へ御電話煩し度候

一行氏名　佐木濟々黌校長△石崎天草中學校長△古谷宇土中學校長△木庭人吉中學校長△五島鎖西中學校長△福田熊本中學校長

日程　九月十九日午後一時五十五分新京着△二十日滯在△二十一日午前八時三十分ハルピンへ△二十三日午前七時新京着△同日午後九時五十分奉天へ

會食　二十日午後六時實實樓にて△會費三圓當日持參

申込　△岩坂宅（東二條通電話二九二四）△江崎（西四馬路滿洲國通信社電話三八九一、三八九二）

大連署警部補以上 依願形式で辭職か

廿名一致決議を添へ辭表提出

內務財務へも波及の形勢

【大連國通】在滿機構改革問題に就き拓務省案を支持し進退を賭して目的貫徹に邁進しつゝあつた關東廳職員は

＝閣議＝の決定をみた改革案がその要望せるところと全く背反するため今後如何なる態度を以て初志を貫くかにつき方策を錬つて居たが大連署では十八日午前十時より同署一階會議室に警部補以上約二十名參集鳩首協議の結果

我等の初志容れられざる今日も早現職に止るを得ず

とし參集者全員轟に局長の下へ提出せる辭表を破棄し、改めて各自一身上の都合により依願の形式で辭表を作成すると共に會員連署になる關東長官宛辭表の取次ぎ方請願の決議書を添へ警務局宛發送したが斯くて午後二時解散したが、これが導火線となり全警察署並に警務局內もこれに

＝倣ふ＝ものとみられるが、內務、財務兩局にも波及するときは事態漸く重大化すべく重視されるに至つた

投資の合理化を期し

滿洲電氣合同會社近く設立

株式公募は行はず

滿洲に於ける電氣事業は從來日滿兩事業對立し二重投資、施設の重複等其弊害が甚だ多かつたので當局に於ては豫てから之が統制策につき研究せられてゐたが昨年六月滿洲電氣合同會社設立要綱を決定し設立準備委員を任命して各般の準備を進め評價に關しては本年二月評價委員をして嚴正に評價裁定せしめ會社設立に必要なる諸事項は全く整備されたので九月十九日發起人總會が開催せられ近く會社設立の運ひとなつた新會社は日滿合辨の滿洲國法人であつて資本金は全額拂込の金九千萬圓であり差當り新京、奉天、大連、營口、安東、吉林、哈爾濱、齊々哈爾の八大都市に於ける電氣事業を經營し其他の地方的群小電氣事業は投資の方法に依り本會社の統制下に置かれる定めである、而して新會社は大部分在の事業者たる滿電（滿鐵）滿洲國政府其他の現物出資に依るものであつて株式の一般公募は創立に當りては之を行はず發起設立の方法に依るものである、新會社の營業區域は前述の如く南は大連より北は滿蘇國境に至る日滿兩國の地域に亘る事業であるが日滿兩國の特殊事情に鑑み兩國に亘る公益事業を一國籍の普通會社をして經營せしむるが如くしたものである、日滿兩國政府に於ては近く概ね同一內容を有する電氣事業に關する法規を制定し新會社をして之に依り日滿兩國政府の監督下に全滿に亘り理想的經營を行はんとするもので、同法規に依り公益事業としての特權を附與せらるると共に事業特許の附款命令其他により國家的統制方針を體して經營せらるるものであるから實質上特殊の會社たる特性を有するものである

發起人氏名

▲滿洲國政府代表財政部理財司長 田中恭 ▲南滿洲電氣株式會社事務取締役 入江正太郎 ▲營口水道電氣株式會社社長 今井榮量 ▲滿洲中央銀行代表理事 武安福男 ▲北滿電氣株式會社事務取締役 高橋貫一 ▲新京特別市市長 金璧東 ▲安東電業股份有限公司總辦 趙壽芳 吉田豐彦 孫徵 粕谷陽二 小池寬 河本大作 渡邊得司郎 高橋貫一 石入江正太郎 高瀨仁一 溫和 橋米一 古泉光男 岡村金藏 王聘之 趙壽芳 奥村愼次 谷川善次郎

專任拓相の設置氣運漸く動く

均衡上貴族院から選任か

目下候補者物色中

【東京國通】專任拓務大臣設置に關しては在滿政治機構改革問題と相當關係があるので政府も染手な控へて居たが、改革問題も一段落を見たので政府は愈よ專任拓相設置工作に乘出すものと觀られるに至つた、即ち岡田首相は去る十三日拓務省局課長との會見後何時迄も兼攝と云ふ譯には行くまいと暗に專任拓相設置の意向をほのめかしたが今後政治問題の焦點となるべき米穀問題に伴ふ內外地米穀統制問題等に際して專任拓相任命を要望する聲が拓務省內に漸次有力となつて來たので岡田首相はおそくとも米議會開會前に專任拓相を設置せんとの意向の下に目下各方面にその候補者を物色しつゝあるものゝ如くであるが、政黨より求むる事は現在政友三民政二の均衡を破る點に於いて難色あるので、結局貴族院方面より求めるであらうと豫想されて居る

建艦競爭をせずとも

國防は大安定

滿洲問題の解決は比率廢棄

＝末次長官語る＝

【大連國通】聯合艦隊司令長官末次提督は旗艦金剛の長官公室に於て左の如く語つた

日本の艦隊が大連に入港するのは珍らしい事ではないが、今回の訪問は從來と異り滿洲國に敬意を表し且つ

＝慶祝＝の意を表するの目的である、滿洲國が今日の如く發展する迄には勿論陸軍の指導と國民の後援が與つて力あつたのだが、海軍の緣の下の力持ちの働きも無視する事は出來ない、日本が聯盟で四十二對一の票決で敗れやうが米國が大艦隊を太平洋に集中しやうが、日本が毅然として進み得たのは我海軍の無言の威力があつた爲めである、此度は滿洲國の國民に日本海軍の實体を見せ同時に艦隊乘組員に滿洲の實情を認識せしめて非常時局に對する覺悟を新たにしたいと思つてゐる、又この意味がよく徹底し日本海軍に對する滿洲國の信頼が現實に表示される事は愉快だ、一昨年自分は第二艦隊の長官として來滿し當時執政にお目にかゝり今回は皇帝として謁見するが實に感慨無量である、今回日本海軍として當面してゐる問題であるが、之は滿洲問題と同じやうに相並んだ重要問題であり結局此の二つは同一の性質のものである、今回の海軍々縮會議は今までの樣な不平等な比率の拘束を撤廢してあくまで平等且つ自主的な立場に立つて主張し行動しなければならぬ、之は今度の會議に對する帝國の大方針である、之によらざれば日本の

＝國防＝いのみならず東洋平和の礎へと言はれる滿洲問題の解決は望みがない、此の方針で政府は會議に對する腹をきめてゐる、然し歐米諸國は現狀維持で進み自分の方に有利な條約を存續したい意向を持つてゐる事は明らかである、これでは日本がたまらない、現狀維持と現狀打破との兩主張は會議を決裂に導くかも知れない、決裂も已むを得ない、決裂後世間では直ちに建艦競爭の起る事を考へるだらう、或は一時この空氣は起るかも知れぬが、然しそれは決して心配する事はない、今の樣に軍艦の質を條約で決めて了ふから數の問題が起つて來るので、質の束縛がなければどんなにでもやり樣はある、この拘束が既存條約の我慢のならない根本原因だ、日本海軍は建艦競爭によらなくても國防の安全は期し得る確信は持つてゐる、國民は此點は心配無用だ、張軍政部大臣とは始めての

＝會見＝だ、滿洲國は日本と攻守同盟を結んで居るのだから、別に尨大な海軍を作る必要はないが江防艦隊の整理は第一にやらねばならぬ、續いて海の守りに必要なものも整頓しなければならぬが海上で使ふ軍艦は非常な金がかゝるので急には行くまい

艦隊將校に

滿洲國の情勢講演

小林少將、藤森前參謀長が

【大連國通】小林駐滿海軍部司令官及び藤森前駐滿海軍部參謀長は十八日午後二時金剛霧島兩戰艦甲板にて艦隊乘組員士官以上千餘名に對し滿洲國の情勢に關して滔々蘊蓄を傾けて約一時間に亘る講話を爲し多大の感激を與へた

旱水害で

米作意外に不良

【東京國通】九年度米穀作柄如何に關しては農林省では特に愼重なる調査を進めてゐるが作柄は意外に思はしからず即ち九州、四國方面の旱害地方だけでも三百萬石餘の減收を豫想され東北地方、北陸新潟方面は水害の影響甚大で全國平均では平年（六千二百萬石）の一割餘を減じ或は昭和六年の凶作に近い收穫となるものと觀られる、而して朝鮮臺灣も良好でない模樣なので昭和十年米穀年度に於ては前年の持越米を入れ需給關係は過不足なしの狀態となる模樣である

關口秘書官

興安總署總務處長に榮轉

遠藤總務廳長秘書官關口保氏は愈よ興安總署總務處長に榮轉する事となり、前興安總署總務處長白濱晴澄氏は興安總署參與官に任ぜられ十四日附左の如く公表された

國務院總務廳秘書官 關口保
轉任興安總署總務處長

興安總署總務處長 白濱晴澄
任興安總署參與官

米人農民が

邦人の播種を妨害

州知事の誠意全く認め難く

領事を通じ訴へん

（フエニツクス十七日發國通）邦人農民排斥運動に狂奔してゐるソールド、リヂヤー平原の米人農民は既に種播き準備が出來てゐる在留邦人の畑に水を引き出し、妨害を開始した、在留邦人農民は雇入れたメキシコ人と協力、全力を擧げて水門の警戒に當つてゐるが、警備手薄のため更に巡査を雇入れる方針である、アリゾナ州知事ムーア氏は暴徒の取締りを言明してゐるが從來の事情に徵し最早知事の誠意に信頼出來ぬので在留邦人團は、ロスアンゼルス駐劄領事館を通し米國政府に訴へるに決した

藤沼總監辭任か

市電爭議解決後

【東京國通】最近內務省との折合に關して兎角の噂があつた藤沼警視總監は東京市電爭議強制調停の時機に關して意見を異にし一層その進退を注目されて居たが十八日近親者に對して

自分の進退に就いては充分考慮中であつて市電爭議が解決されゝば進退を決する考へだ

と市電爭議解決後辭任の意あるを明かにした

ソ聯邦の聯盟加入

總會で遂に可決さる

常任理事國の地位も獲得

【ジユネーヴ十八日發國通】聯盟總會は十八日午後六時より本會議を開きソヴイエート政府の聯盟加入案を審議表決に附した結果、聯盟規約第一條に規定された總會三分の二の同意を以て同案を可決した表決の內譯左の通り

贊成 三十九ケ國
反對 三ケ國
棄權 七ケ國

次いで總會はソ聯政府に常任理事國の地位を承認する理事會の提案を審議し同じく表決に附した結果棄權十票以外全會一致を以て同案を採擇した

日銀週報（單位千圓）【東京國通】

項目	金額
發行兌換券	一、〇五五、三一五
正貨準備	四五九、二〇九
保證內譯公債	二二四、七五八
政府證券	五、九〇五
證券	一、四三〇、六九九
手形	一七三、三七三

七十五時間

繼續飛行にソ聯飛行家成功

【ハルビン國通】モスクワ來電によれば、ソ聯陸軍飛行家三名は燃料を補給せずモスクワ、ハリコフ間一萬二千四百十一キロを七十五時間の繼續飛行に成功し世界的記錄を作つた由である

改正給與是正案

やつと目鼻

滿洲國政府の俸給今月から

漸く本拂ひになる

滿洲國では改正給與令の是正に手間どつた關係で七月は一部の高官を除く外は全部俸給を假拂の形式によつて支拂ひ八月は薦任官以上に對して本拂ひをなし委任官の大部分假拂ひとなつてゐたがいよいよ新給與令の是正もこの程一段落をみたので九月の俸給から全部本拂ひによつて支給さるることゝなつた

刈入を始めた

營口縣下農作

營口縣下では數日前より小麥粟、稗等の刈入れにかゝり二十日頃よりは、高粱、大豆の刈入に着手する事となつたが縣下の收穫は大作に於て七分作で最も不良なのは第三區でこれは蟲害のため五割減收の模樣である

非常任理事國の

「落選に失望」

支那今更乍ら聯盟を呪咀

【南京十八日發國通】國際聯盟總會非常任理事國選擧に於て支那落選の報は十七日夜郭泰祺公使より簡單なる報告入電があつたが期待の大きかつただけに部內の悲憤失望は大きく、今更の如く聯盟呪咀の聲が渦卷いてゐる、外交部では廬山滯在中の外交部長汪精衞氏に直ちにその旨轉電した

張軍政部大臣以下も

正式訪問

【大連國通】聯合艦隊全く投錨し終るや小川市長、林、八田滿鐵正副總裁、枝原要港部司令官、小林駐滿海軍部司令官、伍堂昭和製鋼所社長、山內電々會社總裁等は午前九時黃浮島より滿鐵蒸汽船鳳鳴丸で旗艦金剛に向ひ、續いて滿洲國政府を代表する張軍政部大臣、遠藤總務廳長は營口より廻航の軍艦海華に搭乘して金剛を正式訪問した、乘組員の禮式裡に旗艦に移乘して司令長官末次大將と挨拶を交換し、午前十時先づ張大臣一行が禮砲に送られて退艦、續いて日本側の諸員も金剛を辭し扶桑を訪問して夫々歡迎し挨拶を述べた

見たまゝ聞たまゝ

卒直に傳へる

來朝せる米記者團代表語る

【橫濱國通】來朝した米國新聞記者團一行の團長ワシントン、ニユース編輯部長ロウエル、メレツト氏は一行を代表して語る

アメリカ新聞界を代表して日本、滿洲に就て見たまゝ聞いたまゝ卒直に自國へのお土產とする積りだ、また日本の同業者と所論の交換をし日滿關係に就て正しい認識を深めたいと思つて居る、これが今後の日米兩國の關係を益々密接ならしめる楔機の一つとなれば幸ひと思ふ

その日〳〵

聯盟非常任理事國から支那脫落、今更聯盟を怨む支那ではあるが

□

途中まで連れて行つて旅の荷になるからと捨てる等東洋的でない處聯盟的である

□

そこへソ聯が加入と確定、常任理事國に、弱きをくじくに非ず强きになびくなり

□

滿洲國給與令是正案三月目にやつと正式支給が出來る、是正かどうか

□

またも營口號匪襲擊參事官等日系官吏四人の犧牲

人事往來

▲板垣少將（軍政部最高顧問）十八日午後四時三十分發奉天へ ▲青木東臣氏（關東廳警務課長）十八日午後七時三十分着大連から ▲酒井大佐（支那駐屯軍參謀長）十八日午後十時發奉天へ ▲小林少將（駐滿海軍部司令官）十九日午前七時着旅順から ▲矢田七太郎氏（參議府參議）同上 ▲郡山理事（滿鐵）同上 ▲河本理事（滿鐵）同上 ▲芳賀千代太氏（新京鐵道事務所長）同上 ▲森島守人氏（ハルビン總領事）十九日午前八時三十分發哈市へ

團体

▲全國中學校長團百十二名十九日午後一時五十五分來京二十一日午前八時三十分發哈市へ二十二日午後八時十五分歸京二十三日午前九時五十分發南行豫定 ▲名古屋小學校長團十五名十九日午前七時來京同日午前八時三十分發哈市へ二十一日午後三時二十五分歸京西村旅館投宿廿二日午前六時三十分發吉林へ同日午後四時歸京二十四日午後四時三十分發南行豫定 ▲聯合艦隊軍樂隊三十五名十九日午前七時來京二十日午前十一時三十分發南行 ▲聯合艦隊乘組士官四十名十九日午後七時三十分來京二十一日午前八時三十分發哈市へ二十二日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行豫定 ▲姬路師範學生百十名十九日午前七時來京協和ホテル投宿二十日午前八時三十分發哈市へ二十一日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行豫定 ▲京城銀行組合員十名十九日午前七時來京同日午前八時三十分發哈市へ二十一日午後三時二十五分歸京二十二日午後四時卅分發南行豫定

海外經濟

倫敦銀塊 現物 [illegible] 先物 [illegible] / 紐育銀塊 [illegible] / 孟買銀塊 [illegible] / 米英爲替 [illegible] / 米日爲替 [illegible] / 米支爲替 [illegible] / スチール株 [illegible] / アナコンダ株 [illegible]

▲米棉 現物 十月限 十二月限 一月限 三月限 五月限 七月限 [illegible]

▲上海標金 前日引 高値 安値 本日寄 引 [illegible]

▲上海日本向 賣 買 賣 [illegible] ▲上海倫敦向 賣値 買値 [illegible] ▲上海紐育向 賣値 買値 [illegible]

▲大連金鈔票 現物 二八日限 寄付 高値 引値 [illegible]

▲大連銀大洋 引 高 安 出來高 現物 [illegible] ▲大連上海向 [illegible]

各地市場

▲大連煙台向 [illegible] ▲阪神日米爲替 第一回 [illegible]

▲大阪株式 大新 鐘紡 同新 [illegible] ▲同短期 大新 東新 日產 [illegible] ▲大連株式 五品 先 豆新 [illegible] ▲奉天取引 [illegible] ▲大阪三品 滿鐵新 東新 大新 日產 鐘紡 滿鐵 [illegible] ▲仁川期米 九月限 十月限 十一月限 十二月限 一月限 二月限 三月限 [illegible] ▲大連特產 當限 中限 先限 [illegible]

新京市況

現物仲値表 [illegible]

銘柄	値
滿洲興業	二六、三〇〇
東亞土木企	七二、五〇〇
東亞煙草	七三、三〇〇
同新	三三、九〇〇
大連機械	一〇五、〇〇〇
滿蒙興業	三〇、〇〇〇
日滿アルミ	三二、八〇〇
滿洲工廠	三〇、〇〇〇
滿洲製粉	四、〇〇〇
同新	一、〇〇〇
滿洲麥酒	二七、三〇〇
滿洲鑛業	三三、〇〇〇
滿洲セメント	一〇、〇〇〇
南滿鐵道	六三、〇〇〇
同新	一七、〇〇〇
滿洲電信電話	一六、五〇〇
同乙	一二、五〇〇
東京株式新	一三四、〇〇〇
大阪株式新	八三、五〇〇
大阪商船	四七、〇〇〇
日本產業	一七、〇〇〇
東京電燈	三七、四〇〇
鐘紡新	一二二、五〇〇
帝國人絹	一六〇、〇〇〇
日本毛織新	三七、五〇〇
淺野セメント新	二七、五〇〇
日魯漁業	六八、九〇〇
王子製紙	一〇八、五〇〇
日本麥酒新	三七、七〇〇

久記証券部支店 新京老松町十二番 電話長二〇八五番

末次司令長官一行 愈よ今夜嶋で來京
其他幹部もけふから明日へ 歡迎の諸準備成る

末次聯合艦隊司令長官一行はいよ／＼今十九日午後七時三十一分着、また乘組艦長以下幹部多數は同日午後一時五十五分着來京することになつたが久方振りに海の勇士達を迎へて盛んな歡迎によつて全新京は湧返へる賑ひを見せるだらう、なほ二十日午前六時には石井赤城副長以下三百六十九名、同日午後十時には山本第三十驅逐司令以下、八十三名二十三日午前六時には友成金剛副長以下三百四十名その他飛行機作業員ら今十九日から二十三日へかけて續々來京することになつてゐる、なほ滿洲國を正式訪問する飛行機〇〇機は明二十日午後一時四十五分飛來の豫定であり、一行歡迎のため同日午後四時から西公園海軍記念碑前で官民合同の歡迎園遊會を開催するがこれがため末次司令長官の講演會は同日午後三時からに操上げられた、演題は「時局と海軍」會場は依然高等女學校講堂である、なほ海の勇士達の來京に際して一般市民多數の出迎を歡迎する

飛行機も豫定通り 廿日午後來着
地上勤務員は先着

なほ滿洲國訪問の艦隊飛行機〇〇機は今のところは豫定通り、二十日午後一時四十五分着の見込で、飛行機作業員五十七名はこれが準備のため十九日午後一時五十分着の豫定であるが、總領事、地方事務所長、特別市長共同主催の下に海の勇士一行を迎へて二十日午後四時から西公園海軍記念碑前で盛大な歡迎園遊會を開くはず、官民の參會多數に上る見込である、會費二圓參會希望者は地方事務所庶務係へ

あす午後三時から 末次大將講演

聯合艦隊司令長官末次大將の二十日新京高等女學校に於ける講演會は種々の都合により各々變更、午後三時からとなつたから參聽者は留意されたい

協和會員 軍艦見學

「海國日本の譽れ」わが聯合艦隊は十八日日滿兩國海の力强き護りとして威武堂々大連に入港したが、協和會ではこれを好機に全滿から選出した各分會評議員並に常務員二百名を中央事務局の小川增雄氏が引率、二十四日新京發、入港中の艦隊を見學することゝなつた、なほ一行は歸途熊岳城、公主嶺等の農事試驗所そのほかの文化施設を視察するはずである

新京放送局の催し

遙く日本聯合艦隊の入港に才で十九日司令長官末次大將一行を迎へる事になつた新京では、各機關を擧げて歡迎準備を急いでゐるが、新京中央放送局では左の催しを行ふ事になつた

新京放送局臨時番組

（一）十九日午後四時卅分より同五時迄海軍々樂隊の演奏（西公園陸上競技場より中繼）

（二）廿日午前七時より午後二時迄海軍機飛來狀況の速報（駐滿海軍部構內より中繼）

（三）廿日午後三時より同四時迄講演「時局と海軍」聯合艦隊司令長官末次大將（新京高女講堂より中繼）

（四）廿一日午後六時卅分より七時迄講演「滿洲に於るカソリック教に就て」ローマ教王代理司長顧問田口芳五郎 同七時より八時卅分迄獨唱ローマ教王派遣聲樂家チマクテイ、マルザリヤ（新京高女講堂より中繼）

廿三、四兩日 山海關、胡蘆島、錦縣廻遊計畫
奉天で團体を募集

ジャパンツーリストビューロー主催、奉天鐵路局、奉天鐵道事務所後援で來る二十三日の日曜と、二十四日の秋季皇靈祭の二日續きを利用して興亡幾千年の歷史を物語る萬里の長城を見學古都錦縣を巡る山海關、胡蘆島、錦縣廻遊團体を募集してゐる、新京の希望者は會費大人國幣九圓五十錢子供國幣六圓二十五錢（新京奉天間は別に各自持）を納めビューローに二十一日までに申込むこと、行程は新京からは二十二日（土曜）午前九時五十分發、奉天を同日午後八時五十分發二十三日午前八時十五分に山海關着（天下第一關、萬里長城南門など見學）同日午後五時から胡蘆島丘上で月見、二十四日午前七時三十分胡蘆島發、錦縣に同日午前九時着馬車で城內の白塔市內見學、同日午後五時四十五分奉天着解散の豫定となつてゐる

寶山燐寸小火

十九日午前零時四十分ごろ八島通三十三番地寶山燐寸會社材料置場から發火したが急報に接し新京消防隊並に滿洲國消防隊員が急行消火に努めた結果大事に至らず同一時鎭火した、損害百圓、原因は目下新京署司法係で取調べ中である

日滿聯合で ペスト防疫會議

首都警察廳、市公署、滿鐵、新京署では十九日午後一時から首都警察廳でペスト防疫會議を開き出席者から今日までの防疫經過を報告、この程農安方面からかへつた趙民政司防疫科長から同地方の實情を聽取し今後の防疫方法について種々協議した

女の兒四人 一胎から飛び出す

【吉林國通】當地東關東大灘街門牌一〇三號居住王峰淸の妻楊君（三二）は懷孕十ケ月、去る十五日拂曉非常な難產の擧句漸く分娩するを得たが、生れた赤ん坊が何と女ばかりの四兒であり、母乳不足の處から牛乳で育てゝゐるが順調に育つてゐるといふので王家の門前は見物人の山をなしてゐる

奔馬 兒童を傷く

十八日午前十一時十五分ごろ何に驚いたか狂ひ出した白馬の曳いた馭者もない空乘用馬車（車体番號1－0062）が平安町から中央通りを拔け室町小學校前を狂奔して來た折から新京神社に參詣してかへり道の新京公學校兒童一名を下敷にして電柱と室町小學校の塀の間にはさまつて漸く喰い止めた、敷かれた兒童は幸ひに頭部にかすり傷の程度で、いつまで經つても馭者はみえなかつた

內地人宅專門の賊

奉天省生れ住所不定曲永林（二九）は內地人宅專門に竊盜を働いてゐるを新京署井上刑事が探知し十八日午後九時二十分ごろ祝町四丁目で發見逮捕した

營口號又匪襲 縣參事官等四人慘殺
死体は河中に投ず

【ハルビン國通】去る十三日虎林を出發した聯合局汽船營口號は十七日午前九時半頃撫遠縣城を去る三十滿里の地點泰得利附近に差しかゝるや同船警乘兵十名は突如背反を起し船長、機關士に拳銃を以て脅迫船の運行を停止せしめるや江岸に潛伏中の匪賊十四名はジャンクをかつて同船に亂入約二時間半に亘つて掠奪を行ひ同十一時半頃逃走した、この際乘客中の藤吉饒河縣參事官及び島、江頭、末松の三日人官吏は抵抗せるため射殺屍体は河中に投ぜられ藤吉參事官所持の國幣三萬圓並に阿片二千兩は匪賊のために强奪された、尙この他鮮滿人にも相當の損害ある模樣であるが詳細は目下のところ不明である、又射殺された藤吉參事官は本年卅五才、原籍福岡縣大牟田市湊町で家族は目下奉天に在り、島日人官吏は本年卅六才、鹿兒縣出身で他の二名は全然判明しない

天津勝芳間 定期船を匪襲
乘客五十二名を拉致

【天津十九日發國通】天津、勝芳（白河支流）間定期連絡船內河航運局所屬河運號は十八日朝勝芳發天津に向ふ途中勝芳を去る約八支里の地點を航行中突如河岸より土匪の威嚇射擊に遭ひ、遂に船長が船を岸に着けたところ、銃器を手にした約四十名の匪賊が殺到し目ぼしき物品を掠奪中折柄何處からともなく集つた土匪百數名も之に加はり掠奪を行ひ、乘客七八名を除くほか五十二名を拉致逃走した、最近該地方では土匪の横行甚だしく附近住民は戰々兢々としてゐる

青山好 前非を悟り歸順申入れ

【吉林國通】昨年春以來京圖線老爺嶺一帶の大密林を本據として荒れ狂つてゐた匪首青山好（本名陳修潤）は今年五月以來今賣出しの明亮匪團に繩張りを荒され、鳴を靜めてゐたが、最近わびしい秋風に前非を悟りその子飼の部下と共に蛟河領事分館に歸順を申出たので關係各機關でその處置方打合中である

通化縣內に匪襲
戰死者十四名

【奉天國通】十六日午前七時頃通化縣志村警務局員以下七名はトラックにて、ガソリン及び電話材料を受取りのため審海バスと共にトラック等十五臺を以て山城鎭に向ふ途中同九時頃通化縣第七通新村で約五百の匪團と遭遇、激戰三時間にして敵は屍体數十を遺棄し西方に逃走したが、本戰鬪に於て楢崎巡長、志村警務局員以下警士一、審海バス路警ロシア人二、滿人四、乘客五、合計十四戰死、日本人路警五、露人二、運轉手三、滿人路警五以上十五名重傷を負つた、急報に接し小出指導官は河村守備隊員と共に現地に急行敵を急追中である、尙今迄判明せる戰死傷者左の如し

△死者 巡長、楢崎勇雄、露人モーコーブー、滿人車掌郭文彬、同李翰、同仁宏宗、同徐永金、通化縣警務局長志村以下外滿人五名

△重傷 日本人巡長佐藤順次郞、相澤武雄、ロシア人巡警デリ同ブユリシシユ

尙局員の屍体は十七日午後四時四十五分着列車で奮塔の筈である

天山丸救助不能

【營口國通】去る十三日清津發朝鮮東海岸で坐礁した天山丸（五七七六トン）には、營口向枕木二十萬噸の積荷をもつてゐるが、そのうち五萬八千本を海中に投ぜざれば救助不能なりと傳へられ關係方面は頗る憂慮してゐる

記事訂正申込

一、貴紙昭和九年九月十六日夕刊紙上に於て滿洲國需用處池田電氣主任の不正行爲記事中關係者として商會店名氏名を列擧し各々池田に對し多きは數千圓少きも二三百圓の贈賄をしてゐたものであると揭記しあるも當店は單に當電氣部技術主任中村留太が池田の奉天行の際金五十圓の立替金あるのみにて拙者に於ては何等同氏と關係無之候間公的立場上貴紙十六日夕刊記事御取消相成度候也

昭和九年九月十七日

新京中央通 大昭公司電氣部 清水末一

新京日日新聞社 御中

國防獻金熱の 冷めかけたけふ かくれたこの美談
赤木洋行店員一錢會の企て

日うつり月變り國民の一日も忘れられぬ滿洲事變勃發して早三周年、當時盛んであつた國防獻金、軍隊慰問などは恰も流星が尾を曳いたやうに次第に薄らいだ感がある今日、時恰も事變勃發記念日にあたる十八日午後六時ごろ黑サージの詰襟にハンチングをかぶつた一見どこかの商店員風の一青年が新京憲兵隊驛出張所を訪れ懷中から靑色封筒に手紙を添へ金三十圓入つたものをとり出して「これをお願ひ致します」といひ殘して名も告げず逃げるやうにして出ていつた、不審に思つて憲兵は呼び止めて住所氏名を尋ねたが「木山豐と申します」とだけいつて去つた本人の住所につき本社員が市內大小商店に問ひ合せて漸く木山君が赤木洋行の店員であることが判明した木山君は語る

あれは店員全部の僅かなお金で獻金といふ程でもありませんが、あの金はちようど昨年九月二十四日の晚二十一名の店員とはかつてライオン會中に一錢會といふのを作つてその日から各店員が一日に一錢づゝ必らず獻金函に投入することゝ相談して實行したのです一口一錢として一人で二口でも三口でも投入してよいことにしてゐるので三錢入れる人もあり、五錢入れる人もあるのです、これは一年や二年で中止するものでは決してありません、何年でも店の續く限り何十年でも繼續する計劃です、國防費の一端にでも充てゝ頂けば結構と存じます

けふ參拜者で 賑はふ兩戰蹟
記念祭も執行さる

けふ十九日は南嶺、寬城子の戰鬪三周年に相當するので地下の英靈を慰め、また謝恩の意を表するため在京南嶺部隊主催の下に當日午前十時から自動車隊練兵場故倉本少佐碑東側で盛大な記念祭を執行したが、新京市民を代表して荒木地方事務所長、神崎同副所長、岩阪在鄕軍人分會副長田中居留民副會長ら打伴れて參拜し花環を捧げた、また寬城子戰蹟へは小澤區長代表全市民に代つて同樣花環をさゝげたが、こゝでは午後滿洲建國日滿殉死者英靈供養會主催の下に、元大同學院前で供養會並に滿洲山護國寺の禮拜堂地鎭祭が各宗僧侶奉仕の下に莊嚴に營まれ、當日は兩戰蹟とも各學校生徒その他各團休一般參拜者などで終日賑つた

寬城子慰靈祭

時局後援會主催の寬城子における慰靈祭は十九日午前十時から山崎神官によつてとり行はれた列席者は時局後援會代表小澤預吉郞氏を始め、寬城子、新京兩國防婦人會々員五十餘名あり盛會裡に十時三十分終了した

街の日記

高女の運動會に 卒業生賣店

新京高女では來る二十三日日曜日運動會を開催するが例によつて卒業生總出で賣店を開く事になり、おしるこ、うどん、關東煮、赤飯、おすしの食券を前賣し、當日引換に渡す由である、例年呼物の賣店だけに盛況を期待されるが二十一日までに最寄の生徒を介して早く食券を買つてほしいとの事、尙當日即賣するものは、お菓子、甘栗、納豆、紅茶、サイダーなどである

伊太利音樂家 廿一日高女で演奏

元イタリ王立音樂學校教授音樂博士チマッチー（宮崎カソリック教區長）並にトリノ音樂學校出身マルヂャリヤ（大分カソリック教區管長）兩神父は滿洲音樂行脚の途來京したが、新京キリスト教女子青年會では滿洲國社會事業へ獻金のため來る二十一日午後七時から新京高女講堂で兩氏「音樂の夕」を催すことゝなつた、兩氏は大の親日家で殊にマルヂャリヤ氏は昨年文部、外務兩省の斡旋で渡米、全米に亘つて日滿事情講演會を開催した程でテナーとして定評のある人又チマッチー氏はバスの歌手作曲家として知られ同氏の宗教的オペレッタ「放蕩息子」は有名である

わかもと姉妹店 魚茶屋開店

東京鳥料理で好評を博しつゝある新京ダイヤ街料亭「わかもと」過般姉妹店として「わか天」を開業、東京式お座敷天麩羅を以て左黨を喜ばしてゐるが益々發展擴張の「わかもと」は同じく姉妹店として吉野町二丁目北滿旅館横に今度は魚料理を主とし「魚茶屋」を開業した去月來晝夜兼行で改築中であつたが愈よみごと完成した、優雅な東京風御座敷十余室を有し感じもよく調理師三名は東京本店より招聘仲居連も善人親切揃ひ十九日より華々しく開業したが獨得料理を看板の魚茶屋殷盛を期待せられてゐる

けふの銀相場

金票對國幣	一二三圓五〇錢
鈔票對金票	一三三圓五〇錢
國幣對鈔票	九二圓九〇錢
國幣對現大洋	九五圓九〇錢

約三時間 城內大停電

十六日の日曜日午後七時四十分頃突如城內方面は一時に停電して暗黑の街と化し而かも三時間半に亘つて市民に少からぬ疑惧の念を與へ午後十時近く漸やく點燈された、右は六馬路にある配電所前の高壓線が突如斷線した爲めである

パパ、ママ排擊の 第一聲

【東京國通】日本精神を根本に國粹教育振興に努めてゐる松田文相は有産階級學校といはれる麻中小學校を視察しパパ、ママ排擊の第一聲を放つた

面白いやうに 新京署が强盜逮捕

新京署司法係では拳銃强盜横行時に際しこれが防止に刑事隊員は不眠不休の大活動で警戒に努めてゐたが十七日成松刑事、岳巡捕長の一隊は日本橋、春日町を襲つた拳銃强盜團の一味を檢擧し更に共犯搜査中のところ新京郊外を荒した匪賊三名が鐵道北草場組苦力小屋に潛入してゐるを探知し十八日午後九時から十九日午前七時まで同所に張込み賊と大格鬪の末逮捕しブローニング拳銃二挺、モーゼル拳銃一挺、實彈百二發を押收し取調べたところ三名は山東省生れ住所不定伊貫祥（二八）、同呂富貴（四四）、同呂梅賊（二四）の三名で一味は二十日前小合童から潛入し市內で强盜を敢行すべく計畫中であつたことを自白した、目下余罪取調べ中である

附屬地荒し 新京署で逮捕

去る六日午前六時ごろ春日町六丁目永順公並に十日午前七時五十分日本橋通七十一番地志遠達の兩家を襲ひ現金二千三百余圓を强盜逃走した犯人に就き新京署司法係では倉田司法主任を初め河本警部補以下各刑事隊は必死の大活動を續けてゐたが山東省生れ新安堡居住李德勝（二八）が一味に關係してゐるを成松刑事、岳巡捕長が探知し十八日午前一時ごろ犯人の立廻り先である祝町平康里大觀樓に張込中犯人は何喰はぬ風で悠々登樓したところを逮捕し取調べたところ口を緘してゐたが峻烈な取調に遂に前記の犯行を自白した一味は前記兩家を襲ひ一旦新安堡に逃走し李の隱れ家で强奪金の山別し四名で大觀樓に登樓二百圓を遊興してゐたものである、なほ共犯一名も長通路署に逮捕されたが殘黨の行方について同署で更に大活動を續けてゐる

新版 江戸八景

(第八景 上)

行友李風 原作
邦枝完二 他二氏 作

一六八　江戸職人と吉原娼妓　二六

高桑義生

「さうでせう、けふは朝ッから一日聞通しでしたからね、わたしは酔つてるせゐかそれほどでもありませんが――」

「いや、俺もいつになく酔つたよ少し眠くなつて來た」

それから九八が話しかけても、小平は答へなかつた。

しばらく行くと、突然、傍の闇から稲妻のように刄が閃いた。

小平は既に半分眠りかけてゐたので、ヘッと我に返ると身を退いたが、もう遅い。

刄を見ると、後も見ずに逃げ出した九八は、わッといつて倒れる音を聞いた。

それから半時ばかりたつて、九八の家内で、乾兒や自身番の者が駈つけた。小平は見事に肩から胸をわられてゐた。そして差てゐた長脇差がない。

九八が傍から、二百兩の金を受とつて來たばかりとだといふので、念のため懐中を調べて見ると、胴巻に入れた財布がない。

すると、御用聞の手先をしてゐる仙太といふ者が、いきなり九八の腕をとつた。

「ヤイ、手前親分の胴巻をさらつたな」

「ど、どうしまして、わッちはそんな事はしやあしねえ」

「嘘をつけ、岡太え野郎だ、皆の衆よく聞いてくれ、親分を殺したのは刀取りの盗賊にきまつてゐるんだ、あいつは決して金には目をくれねえ、それに金がねえのは不思議だ、こんな馬鹿げた事があるもんぢやねえ、おれが考へるに九八の野郎のいふのは嘘だ、親分が斬られたのを見ると、手前に逃げていそこらに隠れてゐやがつたのだ、そして刀取りの盗賊が行つてしまふと、引かへして親分の懐中からその大金を盗みやがつたに相違ねえ」

「じよ、冗談いつちやいけねえ、半刻もいつた通り、わたしは後をも見ずに逃げたんだ、そんなことはありやしねえ、大概受た親分の金を、これ幸ひと持逃するやうな男ぢやねえ」

「フム、盗人たけ／＼しいとは手前のことだ、さあ、きり／＼いつてしまへ、誰か野郎の懐中を調べてくれ」

調べたが金がない。

「手前今の間に何處かへ隠しやがつたらう、鬼も角、自身番まで來い」

外の乾兒が取りなしたが、仙太はきかなかつた。

「一先づ調べなけりやならねえから、鬼に角、おれに預けてくれ――」

かういつて九八を引立てた。

その夜のうちに検視はすんで、小平の死骸が乾兒に引渡された。吟味の結果、九八が釈されると共に、事件はいよ／＼迷宮に入つた。

すべての遣り口が刀取りの犯人に違ひがなかつた。

しかし、金を奪つたことゝ、奪はれた刀が名刀と云聞のものでないといふことが、二つの大きな相違であつた。

正十郎は部下の報告を綜合して考へた。

「また新しい盗賊が現れたに違ひない、恐らく刀狩りとは別の盗賊が、その人跡を晦ますために、刀狩りの所業に似せてことをなしたに違ひない」

しかし、それには実際の證なすものが多かつた。

〇……〇……

九星

木曜　甲午　先勝　收　角宿　舊八月十二日

●一白の人　心志の動揺を防ぐべき日金談は效あるの兆　乙と申と丑が吉
●二黒の人　意外の幸運に恵まるゝ日婚約金談起業皆吉　甲と巳と庚が吉
●三碧の人　奮起して功績擧り元氣益々加はる有望の日　辛と亥と寅が吉
●四緑の人　福利増進し名譽高まり地位向上する大吉日　甲と乙と寅が吉
●五黄の人　内事は差支なきも外事は注意せざれば失敗　巳と辛と癸が吉
●六白の人　萬全の策を立てし樣にても猶欠陥あるべし　甲と庚と辛が吉
●七赤の人　利慾に馳せんより義理人情を欠かぬが宜し　乙と巽と巳が吉
●八白の人　辛苦せし報の漸く現はれ來らんとする吉日　甲と巳と庚が吉
●九紫の人　諸事靜穏を保つべき日計畫事は他日に譲れ　巳と丙と壬が吉

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河[illegible]
編輯人 松本[illegible]
印刷人 水越内之介

一九三五六年の危機を双肩に擔ふ 海國日本の將星堂々入京
驛頭を埋めるドヨメキ、萬歲、手、旗 急調子歡迎狂躁曲
ようこそ！ 海の精銳

海國日本の誇り『われらがアーマダ』は全滿を搖がせて上陸した、待望の十九日、この宵、日滿兩國海の護神『第二の東鄕』末次大將一行は全滿三千四百萬民衆の絕大の信賴と感激の裡に晴れの都入りをした、力强き長官一行を迎へた全市民の感謝はいかばかりであらう、宵暗迫るフオームには七時早くもぎつしりと各學校生徒、新京海友會、在鄕軍人、國防婦人會、新京婦人團体聯盟各婦人會々員は校旗、團旗を先頭に押し立てゝ長官一行の到着を待つ、やがて定刻もせまる頃鄭國務總理を始め、西尾參謀長、岡村副長、小林駐滿海軍部司令官、大島參謀長、岩佐憲兵隊司令官以下海陸兩軍の幕僚、沈宮内大臣以下各部大臣、石丸侍從武官、各參議ら日滿顯官が續々と到來して、フオームは空前の歡迎陣が張られた、待つ間もなく定刻九時三十分軍樂隊の奏する『軍艦マーチ』の音も躍るフオームに末次長官一行三十八名並に大連まで出迎へた張軍政部大臣、遠藤總務廳長を乘せた『榮ある艦隊列車』は滑り込んだ、ドッと擧る歡聲のどよめき日滿兩國の固き契りを彌架に結ぶ劇的シーンは展開された、握手！ 感激に溢るゝ日滿代表の固き握手こそ日滿兩國民が今日ぞ待望の日であつた、一行は貴賓室で小憩の後驛前廣場に並んだ小國民が赤誠こめて打ち振る歡迎提灯の波と萬歲萬歲の歡呼に迎へられ海軍部差廻しの自動車で直に大和ホテルにおける鄭總理の招宴に向つた

三木大佐以下先發隊 晴れの都入り

末次司令長官の都入りに先立つて、旗艦「金剛」艦長三木大佐以下各艦長三十八名は十九日午後二時大島駐滿海軍部參謀長、岩佐憲兵隊司令官、淸水機關大佐並に在鄕軍人、各學校生徒、國防婦人會員等日滿官民ぎつしりと埋むるプラットフォームに入京第一歩を印した、一行はどよめく群衆の間を縫つて驛前に出れば、驛前廣場には三千の小學生が手に「日の丸」を振りかざして萬才々々を歡呼する、感激と興奮の嵐の中を各艦長は海軍部差廻しの自動車に分乘海軍部へ向つた、同二時半から四時半まで駐滿海軍部において志摩海軍、原田陸軍兩大佐の滿洲事情に關する講話があつて後、一行は同七時半末次司令長官と共に大和ホテルにおける鄭國務總理の招宴に臨んだ

ステートメント

末次長官は入京に際し次の如きステートメントを發表した

今回大日本聯合艦隊が滿洲國創建後始めて大連に入港致しました機會に於て滿洲國皇帝陛下より謁見の榮を賜ることとなり只今首都新京の地に到着致しましたことは無上の光榮とする所であります、大連より當地に參ります車中で實見致しました所一昨年私が第二艦隊司令長官として未だ建設中道に在りました當國を訪問した際に比べて到る處新興の氣運漲り特に國都建設の狀況を實見致しまして洵に滿洲國の前途祝福の念禁ずる能はざるものがあります、[illegible]く申すまでもなく東洋の平和と發展とは日滿兩國の眞に理解ある力强き親善友好によつて始めて確保されるのでありまして國際情勢愈ゝ緊張を加ふるの時兩國はますます不動の決心と固き握手とを必要とすることは疑を容れざる所であります、尙この機會におきまして大日本帝國海軍は滿洲國の興隆發展と密接なる關係を有し現在將來に亙り日滿兩國共存共榮の爲に與へられたる使命を果すに遺憾なき確心と成算とを有するものなることを明言致しておきます

聯合艦隊司令長官 末次信正

盛大なる歡迎宴に 主客歡を盡す
大和ホテルの鄭總理招宴

末次司令長官一行を迎へて鄭總理招聘の歡迎宴は十九日長官一行の着京後直に大和ホテル大食堂で開催された、嚴なる海軍々樂隊の奏樂に迎へられて一同着席するや鄭總理立つて心からの歡迎の辭を述べれば、末次大將はこれに對し謹直なる挨拶をもつて答へ宴に入る、やがて融然と結ばれた一同の歡談盡きやらず、軍樂隊の奏樂裡に宴は閉ぢた時に九時十五分、秋の夜空に一行の都入りを祝福して星は爛然と輝いてゐたなほ同日の出席者は左の如くである、末次大將、[illegible]

大臣、各部次長、興安總署長官、林最高法院長、李最高檢察廳長、張參議府議長以下各參議、榮、山成中銀正副總裁各理事、森口、丸山兩軍政部顧問、吉澤總領事、守屋參事官各部、司、處長、荒木地方事務所長、芳賀鐵道事務所長等

航空基地隊も きのふ着京

聯合艦隊飛行機數機はいよいよ二十日午後一時四十五分着來京することゝなつたがこれに先立ち航空基地隊杉本少佐一行七十五名は三木[illegible]以下三十八名と[illegible]

訪滿大飛行に 當局の撮影取締方針

訪滿大飛行の壯途に上る海軍機の撮影について當局は左の取締りをなす事になつて居る

一、奉天、新京、ハルビン其他に於て地上に着陸せる場合の海軍機撮影は一切禁止す

一、若し右禁止に違反又は着陸地附近に寫眞機を携行する場合は取締上憲兵によつて機械並ひにフイルム等一時沒收せらるゝ事あるべし

園遊會申込者 約六百名

二十日午後四時から開かれる官民合同聯合艦隊歡迎園遊會の申込み者は約六百名に達した、主賓側は大体四百名くらゐであるから約一千名の多數參列者がある見込み

軍樂隊の演奏會 盛況

十九日午前七時來京した聯合艦隊乘組海軍々樂隊の演奏會は既報の通り同日午後四時三十分から西公園トラックで海軍々樂隊特務中尉坂西久治氏の指揮の下に行はれたが聽衆は定刻前に會場につめかけ無慮六百餘名を算した、なほ二十日は午前十時から同トラックで在京各學校生徒兒童のために開かれる

滿洲國からの見學團 一千名を突破
海軍思想の大々的普及を計る

友邦日本聯合艦隊の來訪を好機とし、海軍思想普及のため滿洲國政府では、軍艦便乘者を各機關に推薦せしめたところ一千名の多數に上り官吏、軍人、新聞社員、地方有力商工業者等凡ゆる階級を網羅してゐる、尙一行は夫々臨時列車で廿五日大連に集合、軍艦見學の上、大連より旅順まで便乘する事となつてゐる、參加團体左の如し

文教部童子團五十名、民政部團二百五十名、協和會團百八十名、興安總署團卅名、情報處團十八名、文教部教員講習所團二百十二名、民政部中央警察學校團百名、中央銀行員團十名、軍政部團三百名、合計一千百五十名

皇帝に謁見 搭乘准士官以上四十四名

訪滿飛行の搭乘者准士官以上四十四名は廿日午後三時皇帝に謁見を賜る豫定である、尙四時卅分よりは西公園にて開かれる日滿共同主催にかゝる飛行關係者全員の歡迎會に臨むことゝなつてゐる尙主なる搭乘者氏名は左の如くである

赤城艦長 塚原二四三大佐
赤城飛行隊長 藤松達次少佐
龍驤飛行隊長 森田千里少佐
赤城飛行隊長 岡山齊少佐
[illegible]隊長 篠崎義治機關少佐

源田大尉指揮で 西公園上空でも高等飛行

國都訪問飛行を爲す我が海軍訪滿飛行編隊は駐滿海軍部前の水道タンク上空を通り、西公園、大同廣場、宮内府、鐵道北の道順で新京飛行場に到着するが西公園、宮内府上空に於て源田大尉の指揮する艦上〇〇機三機は我海軍獨特の猛烈なる高等飛行を行ふ事になつてゐる、高等飛行種目は

急上昇、急降下、編隊、垂直旋回、巴宙返り編隊、宙返り上昇反轉、橫轉地上掃射

等で、以上の高等飛行は地上低く下り來るものであるから觀覽者は西公園に參集しての觀覽が好都合である、尙この高等飛行の指揮者源田大尉は源田滿洲國財政部稅務司長の令弟である

皇帝に敬意を表し 賀表を投下
天覽に供する海軍獨特の 壯烈な高等飛行展開

訪滿飛行編隊は宮内府上空に差しかゝつた際通信筒を投下聯合艦隊司令長官より全員を代表して皇帝陛下への敬意が拂はれる事になつて居る、當日の宮内府では馬場に日滿兩國旗を布き、此處に投下された通信筒を侍從武官より捧呈するものである、尙上空に於ては壯烈な高等飛行を天覽に供するが、航空知識については和田航空戰隊司令官が御側にて說明申上げる豫定である

賀表文は左の如くである

大日本聯合艦隊飛行機貫國訪問飛行に當り聯合艦隊乘員を代表し滿洲國皇帝陛下に謹んで敬意を表す

滿鐵地方部異動

【大連國通】滿鐵では十九日附を以て左の通り發令した

四平街地方事務所長 參事 石岡武
地方部勤務を命ず
地方部地方課社會係主任 事務員 下田一夫
四平街事務所長を命ず
安東地方事務所勸業係長
地方部商工課產業係主任 事務員 酒田謙吉
地方部商工課 事務員 加藤勇
安東地方事務所勸業係長を命ず

アラスカのノーム市 大火で殆んど全滅

【ノーム十七日發國通】アラスカの東端のノーム市は十七日大火の爲殆んど全滅した、損害約百萬弗以上の見込みである

新京勞工、勞農兩協會設立 不認可か

新京勞工、勞農兩協會は近來一部幹部の私的策動に依り軋轢を生じ爾來兩者は對立し、組合員の爭奪に暗躍する等成績思はしからず、然も現在何等なすべき事業もなく、その設立趣旨にも營利的なる一面も窺はれ日滿親善上無益有害であるとして首都警察當局は之を認可せぬ模樣である、一方協和會に於て設置計畫中であつた勞働部は山田經理科長の檢擧に會ひ、一時頓挫の狀態であつたが今回新委員の陣容整つたので勞工、勞農協會に代るべき機關を設立すべく目下之が準備中である

滿洲國領に侵入 ソ聯邦、軍事的施設
抗議を根本的に無視した遣口

【ハルビン國通至急報】ソ聯國境官憲の滿洲國領土侵犯事件は滿洲國側のその都度の抗議を根本的に

＝無視＝して引續き行はれて居るが、最近に至りまた左の如きソ聯官憲の不法行爲が暴露した

即ち黑龍江、ウスリー江の合流地點たる三角洲一帶は一八六〇年の露淸條約により黑龍江ウスリー江本流の合流地點を基點として三角洲地帶は滿洲國領土と規定されてあるに拘らずソ聯官民多數は右一帶に無斷に侵入し來り軍事的施設をなすに至つた、よつて北滿外交部特派員の施履本氏は中央政府の訓令により由々しき問題として去る十二日附公文をもつてソ聯駐哈總領事代理ライピット氏を通してソ聯政府に對し

侵入せるソ聯官民は遲滯なくソ聯領に引揚ぐべし、軍事施設は即時撤廢すべし

と要求しソ聯の不法を難詰する嚴重抗議をなした、右の外去る七月下旬ソ聯乘馬兵三名はたまたま滿州里北方コロンジヤ附近で耳狩中の滿人二名を有無を言はさず

＝目隱＝してヘバガイド[illegible]將校は滿州里附近に於る日滿の一般警備状況を審問したが右は無學なる滿人二名で更に要領を得ぬので三日間强制勞働をなさしめた上身柄は釋放した、右ソ聯乘馬兵三名は約五百滿里の滿洲國領土を侵害したものでこの暴擧に對し去る八月初旬滿州里外交部辨事所はソ聯側に對し嚴重警告的抗議をなした、更に去る五月七日農作最盛期に際しソ聯兵數名は密山縣三𡋋通、王子溝部落の南方約十里の當陸鉀西方三十滿里の地點に重ねて侵入同地の滿人農民十一名を威嚇し、この地一帶はソ聯領であると恐喝し既耕地八十晌七畝五歩及び荒廢地四十五晌の耕作を停止せしめ、我物顔にふるまひたる領土

＝侵害＝に對しても外交部北滿特派員施履本氏は今明日中にソ聯に嚴重抗議をなしその猛省を促すことゝなつた

關東廳員の危惧は 全く取越苦勞
翰長、大場局長に傳達を依賴

【東京國通】河田書記官長は十八日午前上京中の大場關東廳警務局長を招き現地の報告を聽取したが、關東廳職員の不安となつた點は

一、改組に依つて關東廳の權限が縮少される結果必然的に人員整理が行はれるであらう

二、今回の改組に依り憲兵制度が實施されはしないか

三、制度そのものに對する不安

の三點にある模樣であるが政府としては[illegible]關東廳職員の整理はおろか却つて增員される結果とならうし又憲兵制度實地等の事實は全然ないから職員の不安は全く杞憂に過ぎぬとなし極力鎭撫に努めることゝなり至急大場警務局長の歸任を促し職員に對し右政府の意向を傳へ、改組案の趣旨を徹底せしむるやう依賴するところあつた

大連各署員 續々辭表を提出

【大連國通】大連署幹部が十八日夫々辭表を提出して以來署員のこれに倣ふもの續出し署内には凄慘の氣が漲つてゐるが、沙河口署に於ても廣石署長以下各主任は十九日午前十時辭表を認め廣石署長の手許に取纏めた、又小崗子、水上兩署にても一身上の都合による旨の辭表を提出すべく愼重協議を重ねてゐる

來議會は解散なし 非常時豫算成立で
政友會内部に自重論起る

【東京國通】政友會では二回も農村救濟、米穀對策樹立の爲臨時議會召集の要求をしたが岡田首相はその都度婉曲に

＝拒否＝し、民政黨では何時解散も測られずと選擧對策を講じてゐるが政友會は召集の要求一蹴の面目問題と組閣當時の對政友態度に愁憤せる爲反政府空氣は濃厚となり來議會で政府と一戰し雌雄を決せよとの强硬論が有力となりつゝあるが、政府では軍縮ロンドン豫備會商及び本會議への國策は確定し廢棄通告も近く斷行を見るので其[illegible]情勢に如何なる影響をするかは豫測し得ず、國防充實の緊要時を控へ一方農村對策も放任し得ぬ爲明年豫算はどんな事あるも實現し、議會解散は努めて忌避の方針である政友會も表面强硬だが政府に挑戰し最緊急の國防豫算、農村救濟費の不成立を見るは自らを死地に陷れるとの自重論に共鳴者も尠くなく

＝解散＝を招來するが如き輕擧をせずと觀測されてゐる

非常任理事國落選に 國民政府聲明

【南京十八日發國通】國民政府外交部は十八日次の如き聲明書を發表した

非常任理事國改選に際し國民政府が立候補したのは聯盟との合作に力めた關係上聯盟が公平な立場から當然當選を許すものと考へたからである然るに聯盟の見解こゝに及ばず、國民政府に同情支持を與へなかつた事は支那上下をして、極度に失望せしめた、これ單に支那一國の不幸たるのみならず、聯盟の禍ともならう、今回の選擧により、東亞の國家は理事會に一名の代表をも持たぬ事となり聯盟は純粹な歐洲の國家組織と變ずるだらう、正に聯盟の一大損失ではないか（中略）然し國民政府は改めて理事國の地位を要求する決意を固めた、聯盟が若し正義と自身の組織とを懸念すれば、必ずや支那の希望が容れられる日が到來して來ると確信す

菱刈司令官 放送不能の失態

十八日事變記念日當日菱刈軍司令官は午後八時より十分間「記念日に對し所懷を述ぶ」と題する講演を新京より全滿並に日本内地へ放送することとなつて居たが、この記念すべき日滿交換放送を期待してラウドスピーカーの前に耳を傾けてゐた日本二百萬聽衆並に全滿のラヂオ、フアンの前には軍司令官の聲はおろか物音一つ聽へず、當日は記念すべき十八日であるだけに新京放送局の失態は各方面から不許を招いて居る

偶語

帝國聯合艦隊司令長官末次大將以下幕僚一行は、きのふ盛んな日滿人の歡迎裡に入京した 恰も事變記念日に際して一行の滿洲國訪問は特に意義深いものがある▼けふは同艦隊飛行機〇〇機も銀翼を連ねて飛來するはずで相前後して同艦隊幹部以下乘組將校ら續々と來京する▼久方振りにこれら海の勇士達を迎へる國都新京は全市その光榮と歡喜に輝くことであらう▼當の末次提督、來るべき軍縮會議に對して若し會議が決裂して列國の建艦競爭が起つてもちつとも驚くに足りない、敢て建艦競爭によらなくとも國防は安全だ、とわが海軍の確信を語る▼吾々國民に取つて何といふ心强い言葉であらう、吾等はこゝに名提督以下勇士達一行を迎へて最大の敬意と謝意を表するものである▼滿洲事變後今日まで、新京附屬地に新築された家屋がざつと三千戶土地がないないといひながら本年も五百戶程度の新築が出來るはずでそれはたゞ附屬地だけの話である▼ずんずんと果てしなく伸ひゆく國都建設局地内を加へると、大した數に上るであらう、今更の如くその素晴らしい日滿協和の大きな力に吾々は無量の感慨だ

天氣と氣温

天氣 西の風晴一時曇
氣溫 最高 十五度六 最低 七度
日出 午前五時卅分二
日入 午後五時四十二分
月出 午前四時五分
月入 午後二時二十六分

新京に初めて拳闘協會生る

近くハルビンから露人來京

華々しい發會試合

市内有志間に叫ばれてゐた拳闘協會が日本橋通カフエー日本橋吉川氏の斡旋と本社後援で愈よ日出度く設立することになり道場を日本橋通新京百貨店裏に設置し近く華々しく發會式を擧行することになつたので會員の申込みは殺到し現在會員二十名豫約申込み二百名に達してゐる、教師は中野、元村、川島の三氏である協會發會式當日にはハルビン露人拳闘團員十名が來京し血湧く膠頭試合が華々しく擧行されることに決定した、なほ道場は間口入間、奥行五間半である

去る十日午前九時ごろ西五馬路料亭上州樓に登樓、憲兵隊本部員と詐稱し家人を信頼せしめ前後數回に亘つて登樓酌婦政子を揚げ遊興し眞朝政子の就寢を奇貨として錦紗衣類一枚時價五十圓を窃取、逃走し郷里の妻に送付してゐるを十六日城内憲兵隊員に逮捕された

憲兵を脅迫

十七日午後八時三十分ごろ城内東三馬路無電台構内解副長氏宅にブローニング拳銃を所持した强盗押入り同宿中の京師憲兵司令部司法係單憲兵に拳銃を突付け脅迫金錢の强要を迫つたが賊の油斷に乘じ逃走東三馬路警察官分駐所に急報し警士一名とゝもに自宅に歸つたところ賊と衝突したが賊は所持の拳銃を取出し單氏に發砲胸部に貫通銃創を負し逃走した、事件發生とゝもに首都警察廳では全市に非常線を張り犯人搜査に努めたが逮捕するにいたらなかつた

皇帝に献上の屛風

廿六日に

南滿洲鐵道會社初等科學校教職員兒童一同は滿洲國皇帝陛下に登極祝賀の屛風を献上するため東京三越に注文中であつたがこの程出來上り新京に到着そのまゝ室町小學校々長室に保管してある、屛風は花さか爺の繪を畫いた四枚ものの見事な作である、來る二十六日初等學校教職員代表の室町小學校長上原種豐、奉天公學校長荒木馨、奉天普通學校長家入佐三の三氏及び新京公學校長大隈勘次郎氏に引率された全兒童代表の室町小學校伊藤修、西廣塲小學校郡司靜子、新京公學校馬占華、同校寅玉爾、新京普通學校康鼎九、同校金義寶の六兒童合計十名が宮庭府に伺候の上皇帝に献上する豫定である

憲兵と僞り

遊興、窃盜を働く

老松町三丁目二岡村實氏方理髪職人中川盛太郎(三三)は

輕擧妄動はこの際愼しむ

大連署と同一歩調はとらぬ

歸京した高山署長談

高山新京署長は事務打合せのため大連に出張中のところ十九日午後二時歸京し左の如く語つた

大連に出張したのは在滿機構改革問題の打合せでないが自分の出張は別問題である、州内その他各署の空氣を見るといづれも緊張しどこまでも初志の貫徹に邁進する模樣である、大連署幹部が辭表を提出したからとて當署が同一歩調で提出することはない、辭表はいつでも提出が出來る、官吏である以上輕擧盲動を愼む考へだ

輸入組合の表彰店員

早く屆けるやう

新京輸入組合店員表彰會が十月十五日行ふ勤續並に模範店員の表彰式に關し、同表彰會では組合加盟店に對し被表彰者に該當する店員名簿の提出方を通知してゐたが約半數の商店はまだ提出してゐないので二十日の午前中までに是非提出されたいと

超特急客車近く完成

廿七日大連、奉天間正式試運轉

【大連國通】豫て沙河口鐵道工場にて製作を急いでゐた超特急用客車は本月二十五日までに一個列車分完成、二十七日六輛牽引の正式編成を以て奉天まで試運轉を行ふ事となつたが、この試運轉には鐵道部工作課及び鐵道工場の技術課が立會ひ速度、動搖、線路等各種性能を試驗するものである

ダイヤ改正て機關車の直通運轉

新京鐵路局では來る十一月のダイヤ改正で旅客列車は全部貨物列車もなるべく機關車の直通運轉をなすべく計畫、準備工作の爲近日中京圖線第五十一五十二の兩車で試驗運行をなす、之は從來の乘繼所要時間を出來るだけ短縮して運轉の敏活を圖するためである

呼蘭縣衛生組合解散

黑龍江省内の一等縣たる呼蘭縣に從來衛生施設の見るべきものなく每年悪疫に見舞はれる情況に鑑み主として呼蘭縣協和會が中心となつて登極大典記念事業として去る三月五日呼蘭縣衛生組合を設立し爾來縣内住民の保健衛生に力を入れ組合加入七千五百余戸を獲得してゐたが、右組合は正式認可されてゐなかつたのを奇貨とし一部に策動する者があり先頃遂に縣公署當局の命令に依つて組合組織の中止を餘儀なくされたが協和會は問題を重視し對策を考究中である

兒童慰安映畫

滿鐵地方部主催の第五十六回兒童慰安巡映會は去る三日大連を振り出しに各地沿線小學校において▲銀嶺の勇士▲東鄕元帥▲ノンキナトーサン▲吾等の先生その他を巡映、兒童を喜ばしてゐるが新京では二十六、七兩日室町小學校、二十八日西廣塲小學校で催すことゝなつた、なほ巡映隊は新京を終へて安奉線に向ひ來る十一月一日安東で巡映會を閉じるはずである

菱刈司令官官邸落成披露

菱刈軍司令官は豫て新築中の官邸工事落成したのでその披露旁々來る二十二日午後零時半から日滿各界の代表を招宴する

中學校長團賑々しく來京

軍司令官に感謝狀

東京で定期總會、京城で協議大會を開催した全國中學校長會團團長東京高等師範附屬中學校主事馬上孝太郎氏一行百四十四名は十九日午後一時五十分着列車で奉天經由

‖來京‖した驛頭には矢澤新京中學校長、江部新京東新京商業學校長、上原、瀨川兩高等女學校長、上原、瀨川兩小學校長その他多數の出迎人あり、ホームで矢澤校長から挨拶あり、直ちに七台のバスに分乘して新京神社參詣後附屬地、城内及び南嶺の戰蹟巡覽をなし、南嶺では花輪を捧呈した、次で國都建設局で建設狀況を聽取、文教部を訪れ教育事情聽取、その他關東軍司令部等新建築の視察を終へてそれぞれ旅館についた、旅館は國都、太陽、旭、新京各ホテル及び富士屋旅館、なほ二十日は午前八時から新京商業學校講堂で臨時總會を開いて軍司令官に捧呈する感謝狀その他二、三事項の審議をなし、午前十一時三十分から宮廷府において皇帝陛下に拜謁正午司令官を官邸に訪問し感謝狀を捧呈す、午後一時三十分から文教部大臣の招宴あり終つて商業學校講堂で鄭國務總理、岡村關東軍參謀副長、鈴木關東軍參謀からそれぞれ

‖講演‖がある豫定、なほ二泊の上二十一日午前八時三十分發列車でハルビンへ行き廿二日午後八時十五分歸京、一泊して廿三日から北平方面行と、吉林方面行に分れるはず

來る二十一日から彼岸に入る

あす二十一日は秋の彼岸の入りである、未だこの頃のやうに涼しさといふより冷たさを感ずるのは天候の變調でそれが恢復さへすればまだ當分は小春日和がつゞく筈で運動の好季節である、二十四日が彼岸の中日で秋季皇靈祭である西公園に或は新設の大同公園に秋を探るによい頃である、大同公園はあまり新京人士に知られてゐないが國都建設局の施設で立派なものである

營口號の被害

死者八名負傷者多數

【ハルビン國通】魔の汽船と云はれる航業聯合局の汽船營口號は十八日午後遭難地を脱して富錦埠頭に入港し、船客は同地の日本憲兵隊の取調べを受けてゐるが、遭難日本人船客は撫遠縣參事官藤吉保安饒河縣公署員島仁吾、ハルビン大同舘の末松淸治、江頭某の四名で右屍體は何れも濁流の河中に投げ込まれたが、右の外匪彈の爲即死せるものは朝鮮人二名、滿人女一名、聯合局護衛兵一名、合計日鮮滿人八名、負傷者は不明、尚匪賊に掠奪された目ぼしいものは撫遠縣公署の公金四萬圓、航業聯合局公金二萬八千圓、大東公司の阿片二千四百圓と判明した

營口號襲撃匪山中へ逃亡す

利民號討伐隊追撃中

【ハルビン國通至急報】其後の消息によれば汽船營口號を襲撃、日滿鮮人八名を虐殺した匪賊はピストルを擬して營口號の機關士を威嚇し同船をウスリー江岸の泰得利に停船せしめ船客を殺戮したる後亂暴狼藉の限りをつくし大金を掠奪し山中に逃走したものらしく江防艦隊利民討伐隊は目下右匪賊追撃中である

日本人被害者經歷

【ハルビン國通】既報營口號で匪賊に慘殺された饒河縣公署々員末松淸治氏は明治四十二年生れ、原籍鹿兒島縣□郡末吉町深川に生れ、本年二十六、鹿兒島市鐵道學校出身ハルビン大同舘の江頭稔氏は原籍福岡縣大牟田市本町六丁目明治三十二年生れ、東京日本體操學校出身で明善中學教諭を經て來滿、劍道四段、ハルビン飛行隊野口中佐は氏の義兄に當る、島仁吾氏は尚不明である

記念切手發行

第十五回赤十字國際會議に

十月東京において開催される第十五回赤十字國際會議に當り遞信省では一錢五厘、三錢六錢、十錢の四種類の記念切手を發行滿洲附屬地各郵便局でもこれを賣捌くことゝなつたが一錢五厘及十錢切手は日本赤十字社の徽章を朱色で描き第十五回赤十字國際會議記念と記載し、三錢及六錢切手は第十五回赤十字國際會議場である日本赤十字社の前景を描き之に赤十字マークを朱色で配し下部に赤十字國際會議記念と記載されてゐる

現在の事務所では月々に輻輳する事務の處理は困難となつたので、今回事務所新築の計畫を樹て其の基金募集其他に關し種々打合せの爲、來る廿七日普通學校に於て委員會を開催具體的方策を協議する事となつた

日滿法曹協會第一次大會に滿洲國より代表派遣

來る十一月二日東京に於て開催される日滿法曹協會第一次大會に滿洲國各省より代表者派遣方の要請あつたので新京律師公會は目前に治外法權撤廢問題等を控えてゐる折とて代表詮衡に愼重審議してゐるが先般暫定的に張惠風、李覺民、周禹義の三氏を代表候補に推薦した

朝鮮人居留民會事務所設立

新京に於る朝鮮人の人口も日毎に增加、既に三千餘を算しそれに連れ朝鮮人居留民會は

陸軍大演習陪觀の爲

吉興上將以下將校渡日

今秋關東地方で擧行される陸軍大演習陪觀のため滿洲國陸軍より第二軍管區司令官吉興上將、軍政部次長王靜修中將以下卅名の將官、將校が派遣される事となつた、尚一行の案內指導を兼ねて軍政部最高顧問板垣少將並に顧問芳賀少佐が同道する事に內定した模樣である

第七回教員講習會開催

滿洲國第二國民養成の第一線に立つ初等、中等學校教員の人材を養成するため文教部教員講習所では來る十月六日より十二月迄第七回教員講習會を新京城內吉林省立第二師範學校內で開催する事となり各省各特別市に對し夫々教員の推薦方を命じた、尚今回の講習生は百名である

炭疽病發生

【吉林國通】京圖沿線明月溝及び倒木溝一帶にかけ八月上旬より鮮農飼養の牛馬に炭疽病發生漸次蔓延、既に斃死したるもの十數頭に上つてゐるが尙も斃死續發の傾向あり、又斃死牛馬を解休及び採食せし鮮人も片つ端より罹病、既に四人死亡、尙數人臥床呻吟中といふ狀態であり、日滿官憲協同防疫中である

大川周明氏懲役十五年

【東京國通】五、一五事件民間側の從犯大川周明以下三名に對する控訴公判は十九日正午左の如く論告求刑があつた

懲役十五年　大川周明
懲役八年　頭山秀三
懲役十年　本間憲一郎

バス又も紅匪の襲撃を受く

【奉天國通】十八日午前八時山城鎮を出發した鐵路總局ベス六臺(路警三十八名乘)及び軍用バス二臺(步兵〇〇名搭乘)が通化縣城手前過道河子附近に於てまたも紅匪約百名に襲撃され、交戰二時間に及び該匪を擊退した、彼我の損害目下不明である

日本に珍らしい一丈五尺の大蛇

【館山國通】千葉縣安房郡曾呂村農民男女八十名は同地森林草刈中大蛇を發見大蛇は猛然飛ひかゝり爭闘卅分に亘り農民は鎌を振つて遂に大蛇を切り斃したが大蛇は長さ一丈五尺、胴廻り一尺といふ物凄いものであつた

慶弔

▲中村慶治氏(永樂町二丁目四番地)長男壽さん八日出生
▲大野千代治氏(錦町一丁目二番地)長女瑛子さん十一日出生
▲岡部正雄氏(永樂町一丁目八番地)男元彥さん八日出生
▲入江寅雄氏(梅ヶ枝町一丁目十四番地ノ二)男英俊さん十九日午前六時死亡

居住消息

▲杉野顯光氏(愛媛縣)敷島通り三番地ノ十三へ
▲城野和一氏(佐賀縣)奉天から吉野町一丁目十七番地森岡方へ
▲內山壽一氏(兵庫縣)奉天から室町三丁目二番地三田組へ
▲沖津亘氏(德島縣)日本橋通り二十番地ノ二へ
▲北鶴生省氏(鹿兒島縣)大連から東一條通り大隈方へ
▲松村孝一郎氏(山口縣)大連から八島通り三十四番地滿洲土木建築業協會新京分會內へ
▲平田喜夫氏(香川縣)奉天から老松町十二番地へ
▲木下朝慶氏(福岡縣)ハルビンから吉野町四丁目十二番地康德ビルへ

轉居

▲永塚信吉氏觀町から曙町四丁目十四番地ノ一へ
▲松岡正隆氏和泉町から豐樂路五百十號へ
▲山本六次氏吉野町から佐賀縣へ

翼軍の奮戰効なく聯合軍優勝す

本社後援全新京庭球リーグ戰終る

本社後援、新京体育聯盟主催の日滿各箇所對抗庭球リーグ戰の優勝戰聯合軍(市中)對翼軍(飛行隊)の試合は十八日午後四時から西公園コートで盛んな應援のうちに開始されたが、兩軍鎬を削つて猛奮闘せるも翼軍遂に利あらず、十九對九の大スコアを以て聯合軍再優勝の榮冠をかち得た、終つて野村体聯幹事から加藤聯合軍主將に優勝旗を授與し野村幹事から閉會の挨拶あり、兩軍の萬歲を三唱して午後六時意義ある本大會も無事終了した、兩軍の得點は左の通り

聯合軍		翼軍
韓(石)	四―一	(濵口)(岸)
矢住(古山)	四―二	(中東)(黑田)
折目(高橋)	三―四	(小林)(本長谷)
加藤(森谷)	四―〇	(古屋)(櫻井)
乾(谷川)	四―二	(城井)(中野)

優勝旗授與式
(上)野村体聯幹事から加藤聯合軍主將へ
(下)優勝した聯合軍チーム

全滿庭球大會へ

新京選手出發

本年掉尾をかざる全滿軟式庭球大會は二十三日奉天滿鐵徭滿寮コートで開催されるが、新京から四チーム參加本年も再優勝を期して出場することに決定、選手一行は二十二日午前九時鳩で出發の豫定

戰蹟マラソン成績

新京体育聯盟主催、南嶺、寬城子兩戰蹟訪問マラソンリレー大會は十八日午後二時を期して第一コース驛前廣場を出發、到るところ應援團歡呼して大いに賑つたがその結果は左の通りで第一着アスレチック以下それぞれ賞品を授與し午後四時終了した

△一等　アスレチック(朝鮮關係)記錄一時十九分
△二等　市中鵜殿組
△三等　新京警察署
△四等　南滿電氣支店
△五等　新京驛
六需用處B組、七商業A組八關東廳、九商業B組、十普通學校A組、十一普通學校B組、十二地方、鐵道兩事務所、十三室町校兒童、十四常盤チーム十五室町校兒童、十六商業C組、十七文教部、十八青年訓練所、十九鐵道北チーム、二十需用處B組、二十一金泰洋行二十二室町校兒童、二十三室町校兒童、二十四室町校兒童、二十五大同學院(最終一時三十九分)

新京高等女學校廿三日秋季運動會

新京高等女學校々友會は來る二十三日午前九時から同校々庭で第八回陸上運動會を擧行當日雨が降つたら順延の豫定

事變回顧（中）

十河榮忠

三十六門の野砲の筒先に何も知らず枕を高うして眠る在留邦人一萬の生命財産を確保するため、敢然起つた長谷部旅團長の命令、大島聯隊長は先づ第一に領事館ならびに南廣場に各一ヶ小隊を派し警備に就かしめる、他方南嶺攻擊を命ぜられた黒石少佐は敵にさとられぬやう部下を率ひて南嶺に迫うのに非常な辛苦を嘗めた西公園の先の方の高粱畑の繁みを搔き分け溝を越へ闇の中にうす明るく空にうつる光り、野原の中のあの光りは兵營の電燈に違ひないとその方を目標に躍進し、午前五時漸く目的地に到着した、そんなことは夢にも知らぬ敵營では正門を開けて三四十名の將兵が馬を曳て出て來る、天佑の好機、銃口を揃へて一齊射擊を浴せ敵の狼狽するところを突擊にうつり、黒石大隊長眞つ先に軍刀をひらめかして斬入りといふ大膽不敵さこれから先の戰鬪を詳述したら新聞全紙を埋めても却々述べつくせない

▽……△

一方公主嶺に在つた獨立守備隊は森司令官の旨を受け長春に在る守備隊も招き寄せ奉天に急行する筈であつた處奉天の情報から判斷した小河原大隊長は長春部隊を引返へさしめ自ら公主嶺部隊を率ひて南嶺攻略を志し全員が現に列車に搭乘してゐたのを幸ひ南行を逆に北進、孟家驛に着いたのが午前七時二十一分、下車するとその儘南嶺をめざして驀進し、敵營間近に到着すると恰も黒石大隊が敵に一擊を與へ兵力集結中なるに會し、黒石小河原兩大隊長の會見となり攻略方策を定め、午前九時十分小河原大隊は南から東へ廻つて攻めかゝる、一方また大島聯隊長自ら馬をすゝめての寬城子攻擊、この方も未明に火蓋を切つた、これより先、我々新聞通信關係者は旅團司令部に集り最初の旅團長命令から軍の行動を聽かされ、又その後に各方面から集つて來る情報で時局の推移はつきり判つて來る、南嶺へ向つた部隊、寬城子に向つた部隊、今に火蓋を切るだらうと懷中時計を出しては眺め、表へ出ては耳をすますが、なかなか聞へて來ない

▽……△

空はまつ暗、初秋の曉の風が冷たい、市中を歩いてみるとどこもまだ起き出た家もない辻々に立つ警官隊緊張した武裝物凄く、ちらちら見掛けるのは在鄕軍人が召集されて勇ましく集つて來る姿だつたやがて寬城子方面に豆を煎るやうな小銃、疊を叩くやうな機關銃の音がきこへ出した、南嶺の方はと待つてゐるが仲々きこへない、と、忽ちポンポンと領事館の裏の方角から銃聲、これはてつきり南嶺に向つた部隊がどこかで敵の覺るところとなつて銃火を交へるに至つたものかも知れない、奇襲が成功しなかつたら附屬地へ砲口を向けてゐるといふ三十六門の野砲の彈が唸りをたてゝ飛んで來るだらう、大變なことになつたものだと思つたのも束の間、ポンポンパチパチといふ音につゞいてブーブージャン、ジャンジャンに笛と銅鑼の音がして來たたぶん十九日は黄道吉日で嫁取りか婿入りの祝ひだつたのであらう長閑に曉を告げる鷄の聲もきこへて來た、それからとうとう南嶺の銃砲聲はきこへて來なかつた、寬城子攻略は瞬く間だらうと云はれてゐたが愈よとなると却々さう容易なものでは無かつた、頑强に抵抗する敵兵、遂には砲を用ひて攻め落した程だつた、夜があけてからも市民は日支開戰と聞いても半信半疑、和泉町附近の滿鐵社宅あたりでは女子供が、今日の演習はいつもよりはげしかつたなどゝ話しながら物干で見物してゐる、流彈が危險だからと警官が注意して歩いたくらゐだつた

日滿聯合美術展 いよいよ廿五日から

今般帝政實施を記念し文教部內滿洲國美術同人院に於ては日本東方繪畫協會と

＝結び＝日滿聯合美術展覽會の開催を計畫したが、愈々準備がなり、九月廿五日より八日間市內西四馬路泰發合百貨店樓上に於て開催することに決定した、日本內地に於ては早くより之の計畫に贊同を得、現代日本畫壇の諸名家百餘人を網羅し各々力作を寄せられたが更に橫山大觀、小室翠雲、竹內栖鳳、荒木十畝等二十一家より成る獻上作品等もあり、之等も併せて特別陳列さるゝ筈である、又滿洲國側に於ても早くより國內作家の作品募集に務めつゝあつたが、締切日迄には六百餘點の秀作集り之を十五日より文教部內滿洲國美術同人院に於て參議袁金凱氏を審査委員長に嚴重審査を進めつゝあるが嚴選の結果百餘點入選の見込である、之等を日本側出作と合せ展覽することになるが、之は滿洲國に於ては未曾有の滿洲美術史上特筆すべき計畫であり、日滿親善民族協和の見地からも滿洲國民衆の文化啓蒙を期待されてゐる、尚過般日本よりは東方繪畫協會幹事渡邊晨畝氏來京

＝當局＝と開催事務打合せ中であるが美術使節として岡部子爵は廿日朝七時新京に到着の豫定である、尚正木直彥氏は廿三日朝七時來京北浦大介氏は廿四日小室翠雲、荒木十畝兩氏外三名は二十五日續々來京の豫定である

迫る日滿美術展 展覽後皇帝に獻上

日本畫壇の重鎭橫山大觀、荒木十畝、菊地契月、竹內栖鳳の諸氏を始め二十一畫伯の筆になる美術品を滿洲國皇帝に獻上することになり、渡邊畫伯が目下來京中であるが獻上品は夫々斯界の逸品揃ひなので、獻上に先立ち帝政記念日滿聯合美術展覽會を開催することゝなり、文教部並に日本大使館主催の下に來る二十五日より十月二日まで第一會場（商業學校講堂）及び第二會場（城內泰發合）に於て二百五十點を展覽し一般の鑑賞に供することゝなつた、尚ほ副會長岡部子爵は準備打合せのため二十日に來京の筈である

國定教科書 近く配給の運び

文教部に於て愈々同部編纂の國定教科書及び教授書の印刷製本を了へたので近く各地の學校に配給する運びとなつた右教科書は初級小學校教科書修身、國文、算術、自然、日本語の五科十二册、高級小學校教科書經學、歷史、地理、三科四册、初級中學校教科書修身、經學、國文、地理、生物、日本語六科十四册、合計十四科三十六册で、此の初級小學校の修身、算術、自然、日本語の四科に對して六册の教授書が編纂された、尚初級中學校の國史、東洋史、西洋史、日本語の教科書も近く出版される筈である

滿鐵殉職者追悼會

既報、滿鐵では十八日午前十時半から大連協和會中庭で殉職社員の追悼會を行つたが新京における社員は、鐵道事務所、驛、各區ともいづれも午前十時三十分を期して三十秒執務をやめて默禱をつゞけて逝ける先輩、同僚の冥福を祈つた

實業補習學校 募生締切日

新京實業補習學校では來る十月八日から新學期を開講するので目下生徒募集中であるが先に申込受附期日を九月二十五日から十月五日迄となつてゐたが締切を繰上げ九月二十九日迄としたさうである、開講科目は本紙廣告欄にある通りであるが殊に滿語科は每半期に八百名もの受講申込みがあるが今期は種々の都合で四百名以上は收容出來ぬことになつてゐるから希望者はなるべく速かに受講の手續きをとられたがよからうと當事者の話である

日本山妙法寺の彼岸會法要

市內永樂町の日蓮宗日本山妙法寺では來る二十四日午後一時から皇靈祭大法要式ならびに信徒先祖報恩施餓鬼供養を勤行し式後法話及び懇親茶話會を催す

滿洲醫學會 新京支部例會

滿洲醫學會新京支部例會を二十五日午後二時から滿鐵醫院講堂で開催、出席者は市內附屬地の開業醫、滿鐵醫院醫師軍および滿洲國側の關係者など約四十名である

室町校生 勇士の墓を葬ふ

九月十九日三年前の今月今日幾多勇士が鮮血を流し終ひに國を護るの柱となつたこの日新京室町小學校では尋常三年以下幼稚園に至るまで一千三百餘名の兒童園兒は和同訓導外十數名の先生に引率され午前八時出發寬城子に遠足し野榮畑に默々と建てられた勇士の墓前に列をなし各自持つて來た色とりどりのお花を供へ香を石碑の一つ一つに捧げて合掌する樣は道ゆく人をして淚させた

ソ聯科學映畫の精粹 女體解剖映畫 新京キネマで

新京キネマは十九日と二十日の晝間ソヴエート科學映畫の精粹新女性讀を婦人のために公開するこの映畫は男子見るべからずといふので當局から男性の入場を禁じられてゐる女性の體內組織を解剖し精密なる着色映畫で決して安價なエロチック映畫でなく女性として是非一度は見て置くべき價値がある、添へものに佐久間妙子等の「港そだち」海江田讓二、月宮乙女主演「新撰組悲歌」等がある

市川春代 新興キネマ入り

【東京國通】さきに日活を退社した人氣女優市川春代は突然十七日新興キネマに正式入社決定し、新興映畫と松竹の舞臺に出演する事になつた

マニラ大阪間 長距離無線電話 試驗大成功

【東京國通】マニラ大阪間三千粁海を越へた長距離國際無線電話の試驗は十八日大阪遞信局で行はれたが、天候其他のコンデイションがよくなかつたに拘らず通話は至極明瞭で連絡は美事大成功を收め、愈々來る廿七日から一通話卅五圓で開通される事となつた

第二次秋競馬 第二日成績

第二日九月一八日（火曜日）

第一競馬（四頭）一六〇〇米
(一)北州（騎手落合）二分三一秒
(二)奴
(單) 九圓〇〇錢
搖彩票一等 二九圓八〇錢
等外 二圓四〇錢

第二競馬（七頭）一八〇〇米
(一)大嶺（騎手清水）二分五六秒
(二)松島
配當（復）
(一) 四一圓五〇錢
(二) 四圓三〇錢

(單) 六五圓八〇錢
搖彩票一等 六一圓四〇錢
二等 一五圓三〇錢
等外 三圓八〇錢

第三競馬（十頭）一八〇〇米
(一)第二久慈（騎手落合）二分五六秒一
(二)第三神風（三天勝）
配當（復）
(一) 三圓二〇錢
(二) 五圓〇〇錢
(三) 三圓二〇錢
(單) 六圓七〇錢
搖彩票一等 一五三圓二〇錢
二等 四三圓七〇錢
三等 二一圓八〇錢
等外 七圓八〇錢

第四競馬（一五頭）一八〇〇米
(一)青鳳（騎手城內）二分四四秒
(二)近江（三）矢風
配當（復）
(一) 三圓三〇錢
(二) 五圓〇〇錢
(三) 六圓〇〇錢
(單) 三圓九〇錢
搖彩票一等 二三二圓九〇錢
二等 六六圓五〇錢
三等 三三圓二〇錢
等外 七圓五〇錢

第五競馬（七頭）一六〇〇米
(一)櫻島（騎手丸山）二分四四秒四
(二)金超
配當（復）
(一) 一六圓七〇錢
(二) 一二圓六〇錢
(單) 四一圓六〇錢
搖彩票一等 一九七圓一〇錢
二等 四九圓二〇錢
等外 一二圓三〇錢

第六競馬（六頭）二〇〇〇米
(一)天成（騎手高尾）三分〇秒二
(二)快力
配當（復）
(一) 六圓二〇錢
(二) 四圓九〇錢
(單) 二五圓三〇錢
搖彩票一等 二五三圓二〇錢
二等 五六圓三〇錢
等外 一七圓六〇錢

第七競馬（一三頭）二二〇〇米
(一)金勇（騎手高尾）三分八秒
(二)安東光（三）谷風
配當（復）
(一) 三圓三〇錢
(二) 三圓八〇錢
(三) 三圓六〇錢
(單) 四圓〇〇錢
搖彩票一等 四九二圓八〇錢
二等 一四〇圓八〇錢
三等 七〇圓四〇錢
等外 一九圓五〇錢

第八競馬（七頭）一六〇〇米
(一)新京菊一（騎手丸山）三分四六秒三
(二)天眞
配當（復）
(一) 四圓四〇錢
(二) 五圓六〇錢
(單) 五圓九〇錢
搖彩票一等 三三五圓三〇錢
二等 八三圓八〇錢
等外 二〇圓九〇錢

第九競馬（十頭）一六〇〇米
(一)快力（騎手有吉）二分三〇秒
(二)稻穗（三）高雄
配當（復）
(一) 四圓四〇錢
(二) 七圓五〇錢
(三) 九圓六〇錢
(單) 六圓八〇錢
搖彩票一等 五五一圓〇〇錢
二等 一五七圓四〇錢
三等 七八圓七〇錢
等外 二八圓一〇錢

第十競馬（一二頭）一八〇〇米
(一)丹旗（騎手城內）二分四八秒一
(二)玉峰（三）駒燕
配當（復）
(一) 四圓五〇錢
(二) 九圓六〇錢
(三) 九圓〇〇錢
(單) [illegible]
搖彩票一等 五七七圓九〇錢
二等 一六五圓一〇錢
三等 八二圓五〇錢
等外 二二圓九〇錢

第十一競馬（一二頭）一八〇〇米
(一)飛龍（騎手山本）二分三九秒
(二)大連霧島（三）愛宕
配當（復）
(一) 五圓五〇錢
(二) 二三圓二〇錢
(三) 七圓〇〇錢
(單) 九圓八〇錢
搖彩票一等 四八三圓八〇錢
二等 一三八圓二〇錢
三等 六九圓一〇錢
等外 二一圓六〇錢

第十二競馬（五頭）二〇〇〇米
(一)林西（騎手寺田）二分五九秒
(二)花總
配當（復）
(一) 七圓三〇錢
(二) 四圓三〇錢
(單) 三二圓〇〇錢
搖彩票一等 二六六圓二〇錢
二等 六六圓五〇錢
等外 二七圓七〇錢

ラヂオ番組

二十日（木曜）新京放送番組

午前の部
六、〇〇 ラヂオ體操（滿語）
六、二〇 ラヂオ體操（東京より）
六、四〇 滿語講座 講師 高宮盛逸
七、〇〇 日語講座（奉天より）同 近藤喜助
七、二〇 ニュース（日語）
八、〇五 經濟市況（東京より）（臨時）
一〇、四〇 經濟市況（東京より）（臨時）
一〇、五九 時報、レコード（滿語）
一一、一〇 ニュース（滿語）
一一、四〇 ニュース 經濟市況（東京より）

午後の部
〇、〇五 經濟市況（奉天より）
〇、二〇 ニュース（鮮語）
〇、三〇 演藝、レコード
一、〇〇 演藝（滿語）
一、三〇 講演（滿語）艷春院 金子
二、〇〇 日用品値段（滿語）
二、四五 ニュース（日語）
二、五〇 經濟市況（東京より）
三、二〇 ニュース（日語）
三、三〇 經濟市況
三、五〇 ニュース（滿語）（奉天より）
四、〇〇 官廳ニュース（滿語）
四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間
五、三〇 時事解說（滿語）
五、五五 氣象通報 番組豫告（滿語）
六、〇〇 ニュース（東京より）
六、三〇 講演（東京より）外務省歐亞局長 東鄉茂德
七、〇〇 琵琶（東京より）高峰筑風
七、三〇 清公（東京より）
七、五〇 俚謠（松江、福岡より）隱岐ドッサリ節（松江）唄 池內繁子 三絃 池內嘉一郎 正調博多節（福岡）
八、〇五 未定
八、三〇 時報、ニュース（東京より）
八、四五 ニュース
九、〇〇 氣象通報、番組豫告（滿語）演藝（滿語）蓮香班 玉霞 ニュース（滿語）

新刊紹介

▲漢詩の手引（五〇號）役員沓雲氏の有聲無聲、石崎蒲花氏の三多茶話、佐藤東山氏の戎が辿りし作詩の經路、佐藤藤水氏の柏樂体に就いて、其他漢詩の講解等を蒐む發行所名古屋市東區小川町雅聲社

日本の聖女（ニッポンのマリヤ）

（禁上演上映）　生田葵　南部龍平畫

二一〇　鞍馬口の捕物（六）

戸を破らうとした彼方の計畫を防ぎ止め得たことが解つたあたりか急に殺氣として、二階に寝込んでゐた子分が起き出て、何かと支度をし出した騒々しい物音が聴かれた。と、又裏戸を破らうとしてゐる物音が吉兵衛の耳に捕へられた。

裏戸口にはのぞき穴がない。

それを防禦するには、二階の裏窓から屋根へ出て、短銃を向けるより外に方法がなかつた。

と、二階の梯子段を荒々しい足音を立て、子分が二人おりて來た

「親分、奴等皆殺しにしてやりませう」

その子分は向ふはち巻に、尻からげをし、抜いた刀を手にもつてすつかり準備を調へてゐた。

「裏戸を破られないやうに、二階の屋根へ出て、かわらを投げつけろ」吉兵衛が指し圖した。

「合點です」

子分の中一人はその旨を傳へに二階へはせ上り、一人は吉兵衛のそばに殘つてゐた。

その子分を從へて吉兵衛は表戸をそのまゝにして、裏戸口の方へ急いで廻つて行つた。然し其處へ行着く迄に、裏戸は表戸程頑丈でなかつたと見え既に戸は半分破れて、外に捕手が蠢いてゐるのが、闇へ行つた吉兵衛の眼についた。

吉兵衛は直ぐ短銃を上げた。さうして又も一發放した。

聲に手答があつた。戸の外であつと叫び聲は上りはしたが致命傷でなかつたと見え、大勢の足音と一所にかけ出して行つて了つた。

「窓を上げて、此處の騒ぎをつけろ」吉兵衛は背後にゐる子分に命じた。

その子分が階段の方へ引き返して行つて銃を運んで來る間、吉兵衛は其處に突立つてゐると、今度は家の右側の壁をどん／＼こわし初めたらしい物音と一所に、家の揺れが感じられた。

「親方、床の間の背後の壁をこわし初めました」

お定がかけて來て注進した。

「ようし」

吉兵衛はうなづいて、其方へ廻つて行つた。

床の間の背後の壁を今こはし出したと思つたにかゝはらず、吉兵衛が其處へかけつけた時には、もうあら／＼一坪程の面積の壁土は落ちてゐて、小舞竹を透して、外部に動く捕手の姿が、影繪のやうに見られた。

吉兵衛が、短銃の口を其方へ向けただけで、捕手はさつと引いて行つたが、その代りに又表戸をこはし初めたらしい物音が起つて來た

その上二階では子分達がわめきながら捕手へ向つてかはらを投げてゐるので、四邊恐怖の修羅場となつて了つた。

お定が自分のそばに引添つて立つてゐるのを見た吉兵衛は、

「お定、階下ではふせぎがつきる。おいら二階へ上るより外に仕方があるまい。お前は其所あたりにひそんでゐろ。さうしておいらが外へ出たら、捕手は外へ引くだらうから、その間に前の小屋の裏をぬけて、隣家の父蔵の家の縁下へもぐり込み、捕へられないやう用心して、町の方へ逃げ出せ。落着く先は尾花ケ瀬のお春様か森村様がゐなさるかくれがだ。首尾よく落延せ」

「あい。でも私は離れずにお前様と一緒にゐたいと思ひます」

「女が傍にゐちや兎角に氣が引けて手足纏ひになる。お前等のことは心配するな。三百四百のとり手に取囲まれたつて、大丈夫一方を切拔て見せる。おい等も後から尾花ケ瀬へ行く。彼處で逢はう」

然づよくさう云ふと吉兵衛は表の方へ行つた。

公示

范家屯區公示第八號
新京中間區公示第六號

秋季清潔方法施行ニ關シ左記ノ通范家屯警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ檢査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ

昭和九年九月十七日

南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　荒木章

范家屯警察署告示第一六八六號

管內居住者ハ左記標準ニ依リ檢査前日迄ニ清潔方法施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ
但シ指定期日迄ニ施行シ難キモノハ其ノ事由ヲ具シ當署の承認ヲ受クヘシ

昭和九年九月十一日

范家屯警察署長警部　春木淺治朗

秋季清潔方法施行標準

一、住宅及物置等ニ在ル家具其ノ他移動シ得ヘキ物品ハ全部交通ノ妨害トナラサル屋外ニ搬出シ家屋ノ內外ヲ掃除スヘシ
二、倉庫內ニ格納セル多量ノ物品ハ搬出スルニ及ハストモ窓戶ヲ開放シ通氣射光ヲ圖リ且其內外ヲ掃除スヘシ
三、天井又ハ床下ニシテ其ノ內部ニ出入シ得ヘキ構造ノ家屋ニアリテハ天井裏又ハ床下ヲモ掃除スヘシ
四、疊敷物寢具衣類等ハ三時間以上日光ニ曝スコト、但シ日光ノ爲メ褪色ノ虞アルモノハ陰乾トナスモ妨ナシ
五、水道井戶日常食料品置場、厨房、煙突穴倉地下室塵芥溜下水溜下水溝厠及其ノ附近ハ特ニ叮嚀ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スヘシ
六、邸宅內ニシテ濕潤ノ場所ハ土砂石炭灰又ハ木灰等ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ圖ルヘシ
七、家屋物置等ヲ掃除シタル後ハ通氣及射光ヲ圖ルヘシ
八、塵芥其ノ他ノ汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スルカ又ハ容器ニ納メ若クハ散亂セサル樣集積シ置キ搬出ニ便ナラシムヘシ
九、劇場其ノ他興行場旅館料理店飲食店寄宿舍、下宿屋理髮店魚菜市場苦力收容所ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ叮嚀ニ掃除スヘシ
一〇、前各號ノ外警察官吏ノ特ニ指示シタル事項嚴重ニ勵行スヘシ

清潔法施行月日
九月二十五日　范家屯附屬地一圓
九月二十六日　大街、孟家屯附屬地一圓
雨天順延

譯文

范家屯警察署佈告第一六八六號

范家屯警察署長警部　春木淺治郎

爲佈告事照得所住本署管內各戶須照左開標準於檢查日期之前一日以前施行清潔方法聽候警察官吏之檢查但於定期日以內礙難遵行者預先具情呈報本署須受其認可爲此特告仰各界人等一體知悉遵照勿違特告

昭和九年九月十一日

計開

秋季清潔方法施行標準
一、凡在房屋及倉庫內之所有各種俱物件及能移動之什物一概搬出於不得妨礙交通之處俟將房屋倉庫之內外掃除清淨再行搬回
二、凡在倉庫內所有多數物件雖未必搬移屋外須開窗開放以通空氣射入日光
三、天棚床下等處凡能沒法打掃務要掃除清淨
四、席子舖蓋衣服等類曬三點鐘以上之時刻物件恐有減色者不妨背日涼乾
五、水道巷井戶常放存食之處如廚房浴室煙筒地窖地下室塵芥箱與井閣附近水坑暗溝廁及其ノ附近均須注意掃除乾淨有損壞之處須加修理整齊
六、邸宅內潮濕之處務必撒布土砂煤灰木灰礦物鋪墊以資乾燥
七、房屋倉庫等處一經掃除而後務期將門窗開放流通空氣射入日光
乃至塵芥及其他之汚物等類於無火險之處燒棄或納於器中或推積不使散亂以便搬運
九、凡如戲園樂子園其他工廠魚菜市場客棧料理店寄宿舍下宿屋及苦力收容所等常多人出入之處或易招不潔之處格外加意掃除潔淨
一〇、除前各號外特由警察官吏所指示之事項亦須嚴重勵行爲要

日期　與日文相同